

現地での最近の職業

未熟練労働者	
作業員 その他の未熟練労働者	13
熟練労働者	
熟練労働者一般 金工 自動車修理工 電気工 旋盤工 木工 組立工 機械組立 包装工 縫製工 その他の熟練工	15631111154
会社員・従業員（公務員も含む）	
事務職員一般	6
役員 会社経営・管理者	48
管理職一般 人事担当 経理担当 メンテナンスマネジメント	1311
技師 金融アナリスト・企画 エンジニア 産業技術企画 設計士 新聞記者・編集者 医師 教師 アドバイザー 会計士 調査研究者 その他の専門職	1810948412218419
専門家 農業専門家 機械関係専門家 電気関係専門家 生産管理専門家 経理の専門家 その他	1151165721

管理・監督者	10
経理担当助手 人事担当助手 技術担当助手 販売担当助手 その他	9 2 4 2 4
銀行員 一般事務職員 会計・財政担当補助員 会社公務員 秘書・書記官 セールスマン、ブローカー 小規模商店従業員（レストラン、花屋、クリーニ グ業等） レジスタター係 コンピューター操作者 キーパンチャー 運転手、フロント係、警備士、メンテナンス係他 ウェイター 家政婦 その他従業員	1 35 25 29 9 19 35 32 7 6 6 10 2 1 12
農業従事者	
農業従事者一般 野菜生産従事者 花茎類生産従事者 果物生産従事者 青果生産従事者（大豆、小麦等） 穀物生産従事者 その他農業従事者	16 4 19 11 6 6 3
商店経営	
商店一般 経営者 小規模商店経営 フェイランテ（移動販売業） その他	56 6 20 9 14
レストラン・バー	16
工場・修理工場 大工・家具製作 仕立て・縫製 自動車・タイヤ修理工 電気修理工 靴修理工 製材工	1 5 7 5 3 1 1
養鶏業 農業 牧畜業	2 3 5

クリ―ニグ業 電気機器販売・サービス 自働車・関係業 理容・美容業 運送局業 業縫製業 業写真業 業ビデオ業 業その他 業その他	13 13 95 19 62 66 66
専門職	
専門職一般 歯科医 医師 デザイン・装飾 精神科医 広告士 会計士 建築家 建築士 土木・建設業 護士 メン（写真、テレビ、映画等） 仲介業 その他専門職	14 23 33 43 43 44 42 22 22 12
学生	
学生一般 中・高校生 専門学生 大学生 その他の学生	6 35 16 55 5
主婦	15
無職	6
その他	3
無回答	20
合計	988

VI-1 有効回答をした日系人労働者が現在居住している都道府県別人数割合

N=1017

都道府県	人数 (人)	割合 (%)
宮城	1	0.1
福島	9	0.9
茨城	48	4.7
栃木	40	3.9
群馬	79	7.7
埼玉	65	6.3
千葉	13	1.3
東京	83	8.1
神奈川	255	24.8
新潟	12	1.2
山梨	7	0.7
長野	13	1.3
岐阜	17	1.7
静岡	89	8.7
愛知	205	20.0

都道府県	人数 (人)	割合 (%)
三重	11	1.1
滋賀	5	0.5
京都	2	0.2
大阪	16	1.6
兵庫	1	0.1
奈良	3	0.3
島根	1	0.1
岡山	24	2.3
香川	2	0.2
福岡	1	0.1
沖縄	15	1.5
合計	1017	100.0
無回答	10	

表 11. 日本語能力

I-1 子供の頃から家庭で日本語を話していた者の割合 (%)

N=1014

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ	総計
話していた	342 (53.4%)	25 (11.0%)	39 (41.5%)	16 (69.6%)	29 (87.9%)	453(44.1%)
話していなかった	290 (45.2%)	200 (87.7%)	55 (58.5%)	7 (30.4%)	4 (12.1%)	563(54.7%)
国別合計	632 (98.6%)	225 (98.7%)	94 (100%)	23 (100%)	33 (100%)	1,014

II-1 日本で日本語を勉強している、または勉強した経験がある者の割合 (%)

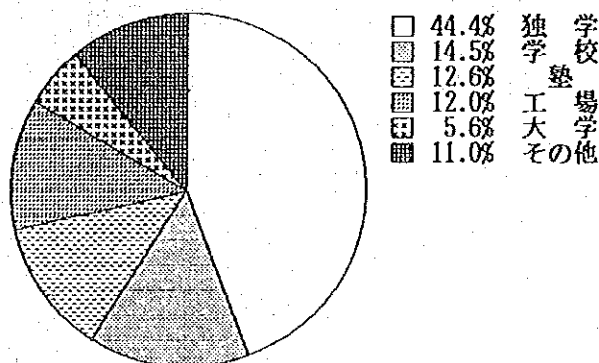
N=318

日本で日本語を勉強している、あるいは勉強した経験がある人は 323 人で、これは有効回答数 985 件の 32.8% に相当する。

また、平均して、週に 6.27 時間勉強し、方法・場所は次の通り

N=318

方法・場所	学校	大学	塾	工場	ひとり	その他
人数(割合)	46 (14.4%)	18 (5.6%)	40 (12.5%)	38 (11.9%)	141 (44.1%)	35 (10.9%)



II-2 日本語能力についての割合 (%)

N=1027

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ
会 話					
流暢に話せる	83 (12.9%)	4 (1.8%)	10 (10.6%)	11 (47.8%)	16 (48.5%)
かなり話せる	112 (17.5%)	9 (3.9%)	20 (21.3%)	6 (26.1%)	11 (33.3%)
簡単な内容なら 話せる	227 (35.4%)	75 (32.9%)	29 (30.9%)	4 (17.4%)	3 (9.1%)
基本的な単語を 使って話せる	134 (20.9%)	102 (44.7%)	25 (26.6%)	1 (4.3%)	2 (6.1%)
何も話せない	79 (12.3%)	38 (16.7%)	8 (8.5%)	1 (4.3%)	1 (3.0%)
読むこと					
新聞が読める	29 (4.5%)	2 (0.9%)	8 (8.5%)	7 (30.4%)	14 (42.4%)
簡単な雑誌が 読める	57 (8.9%)	4 (1.8%)	9 (9.6%)	7 (30.4%)	4 (12.1%)
漢字が少し 読める	155 (24.2%)	46 (20.2%)	19 (20.2%)	4 (17.4%)	9 (27.3%)
ひらがなとカタ カナだけ読める	221 (34.5%)	81 (35.5%)	32 (34.0%)	3 (13.0%)	4 (12.1%)
何も読めない	170 (26.5%)	95 (41.7%)	25 (26.6%)	2 (8.7%)	2 (6.1%)
聞くこと					
テレビのニュースが わかる	112 (17.5%)	7 (3.1%)	21 (22.3%)	14 (60.9%)	22 (66.7%)
日常生活の話題が わかる	195 (30.4%)	28 (12.3%)	30 (31.9%)	5 (21.7%)	5 (15.2%)
毎日の仕事の ことがわかる	154 (24.0%)	86 (37.7%)	19 (20.2%)	1 (4.3%)	3 (9.1%)
基本的なこと だったらわかる	84 (13.1%)	62 (27.2%)	15 (16.0%)	2 (8.7%)	2 (6.1%)
ほとんど何も わからない	87 (13.6%)	45 (19.7%)	8 (8.5%)	1 (4.3%)	1 (3.0%)
書くこと					
どんな書類でも 書ける	20 (3.1%)	1 (0.4%)	7 (7.4%)	5 (21.7%)	9 (27.3%)
手紙が書ける	43 (6.7%)	8 (3.5%)	10 (10.6%)	4 (17.4%)	6 (18.2%)
簡単なメモが書ける	200 (31.2%)	74 (32.5%)	33 (35.1%)	8 (34.8%)	11 (33.3%)
文字がいくつか 書ける	220 (34.3%)	72 (31.6%)	20 (21.3%)	4 (17.4%)	4 (12.1%)
何も書けない	149 (23.2%)	73 (32.0%)	23 (24.5%)	1 (4.3%)	2 (6.1%)

II-3 自分の日本語のレベルが日本での仕事や生活に十分か否かの割合 (%)

- (a) 十分である
- (b) だいたい十分だが、あとは毎日の練習で習得する
- (c) 十分でないが、勉強する気はない
- (d) 十分でないが、勉強しようと思ってもその時間がない
- (e) 十分でないので、時間を見つけて勉強している
- (f) 十分でないが、独学で勉強するための方法やテキストがない
- (g) 十分でないが、働いている人たちのためのクラスがないので勉強しない
- (h) 十分でないので、日本語学校を探している

上記質問の有効回答の国別集計及び国別総計の割合 (%) N=1027

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ
(a)	142 (22.2%)	11 (4.8%)	15 (16.0%)	10 (43.5%)	16 (48.5%)
(b)	233 (36.3%)	39 (17.1%)	31 (33.0%)	9 (39.1%)	11 (33.3%)
(c)	15 (2.3%)	6 (2.6%)	3 (3.2%)	0 (0.0%)	1 (3.0%)
(d)	55 (8.6%)	22 (9.6%)	8 (8.5%)	3 (13.0%)	1 (3.0%)
(e)	91 (14.2%)	76 (33.3%)	20 (21.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
(f)	56 (8.7%)	45 (19.7%)	10 (10.6%)	1 (4.3%)	2 (6.1%)
(g)	44 (6.9%)	15 (6.6%)	4 (4.3%)	0 (0.0%)	1 (3.0%)
(h)	---	14 (6.1%)	3 (3.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 III. 来日の動機と現在の動機

I-1 来日の主な動機 (何度も来日した者は、最近の来日について)

- (a) 主に観光及び親族訪問のため
- (b) 日本語及び日本文化を習得するため
- (c) 一定期間働いて、貯金し帰国するため
- (d) 最初は奨学金できたが、その後仕事をすることに決めた
- (e) 日本に永住するため
- (f) 自分の友人や親戚がいるから
- (g) 自分の国の状況が非常に悪いから

N=1027

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ
(a)	24 (3.7%)	4 (1.8%)	2 (2.1%)	0 (0.0%)	4 (12.1%)
(b)	46 (7.2%)	3 (1.3%)	6 (6.4%)	3 (13.0%)	3 (9.1%)
(c)	372 (58.0%)	103 (45.2%)	35 (37.2%)	5 (21.7%)	13 (39.4%)
(d)	8 (1.2%)	1 (0.4%)	1 (1.1%)	2 (8.7%)	3 (9.1%)
(e)	13 (2.0%)	11 (4.8%)	5 (5.3%)	4 (17.4%)	6 (18.2%)
(f)	9 (1.4%)	6 (2.6%)	3 (3.2%)	1 (4.3%)	1 (3.0%)
(g)	166 (25.9%)	99 (43.4%)	42 (44.7%)	7 (30.4%)	3 (9.1%)

I-2 日本で就労している現在の動機 (複数回答)

- (a) 就労以外の目的で来日しているので、就労は二次的かつ一時的なもの
- (b) 日本に永住している、または永住を望んでいるので貯金・送金や帰国するという目的はない
- (c) 一時的に働きにきているので、いまのところ資金の使用目的は主に、
 - c1 家族へ送金をする
 - c2 資金を稼いで帰ったときに投資する
 - c3 国に自分の家を買う
 - c4 外国を旅行する
 - c5 学費をだす
 - c6 ただ貯金をして、使い道はそのあと決める
 - c7 日本での生活費をだすため、現在は貯金しようとは考えていない
 - c8 一定の期間、日本で自分の家族を養う
- (d) 奨学金が切れた、あるいはもうすぐ切れるので、少しお金をつくりたい

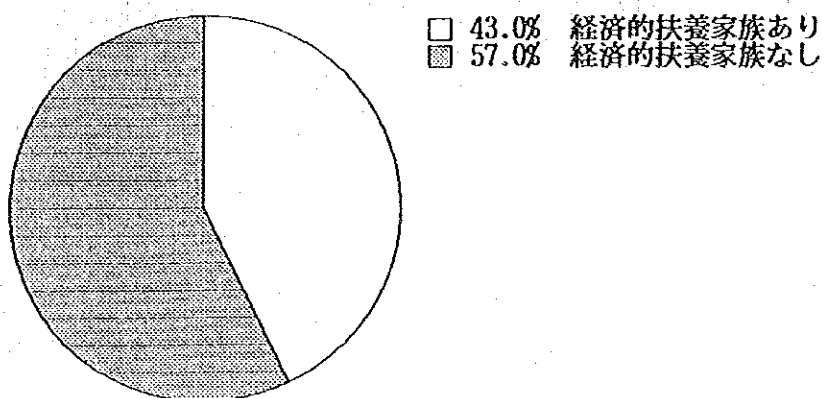
N=1027

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ
(a)	31 (4.8%)	6 (2.6%)	2 (2.1%)	4 (17.4%)	6 (18.2%)
(b)	10 (1.6%)	24 (10.5%)	13 (13.8%)	4 (17.4%)	12 (36.4%)
(d)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
(c)	593 (92.5%)	197 (86.4%)	79 (84.0%)	15 (65.2%)	15 (45.5%)
c1	151 (23.6%)	77 (33.8%)	26 (27.7%)	4 (17.4%)	3 (9.1%)
c2	358 (55.9%)	123 (53.9%)	40 (42.6%)	6 (26.1%)	11 (33.3%)
c3	195 (30.4%)	43 (18.9%)	28 (29.8%)	5 (21.7%)	4 (12.1%)
c4	47 (7.3%)	14 (6.1%)	7 (7.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
c5	84 (13.1%)	26 (11.4%)	5 (5.3%)	0 (0.0%)	2 (6.1%)
c6	90 (14.0%)	29 (12.7%)	14 (14.9%)	4 (17.4%)	1 (3.0%)
c7	56 (8.7%)	7 (3.1%)	7 (7.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
c8	9 (1.4%)	18 (7.9%)	3 (3.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 IV. 扶養家族の問題

I-1-A 経済的扶養家族のある就労者の人数・割合

家族の中で経済的に養っている人がいる者は、有効回答数 1,019件中438人(全体の 43%)
 養っている人がいない者は 581人(" 57%).



扶養家族の人数

N=1019

人員数	1人	2人	3人	4人及びそれ以上
大人	207 (52.7%)	124 (31.6%)	40 (10.2%)	22 (5.7%)
子供	117 (39.8%)	95 (32.3%)	65 (22.1%)	17 (5.7%)

I-2 経済的扶養家族の所在について

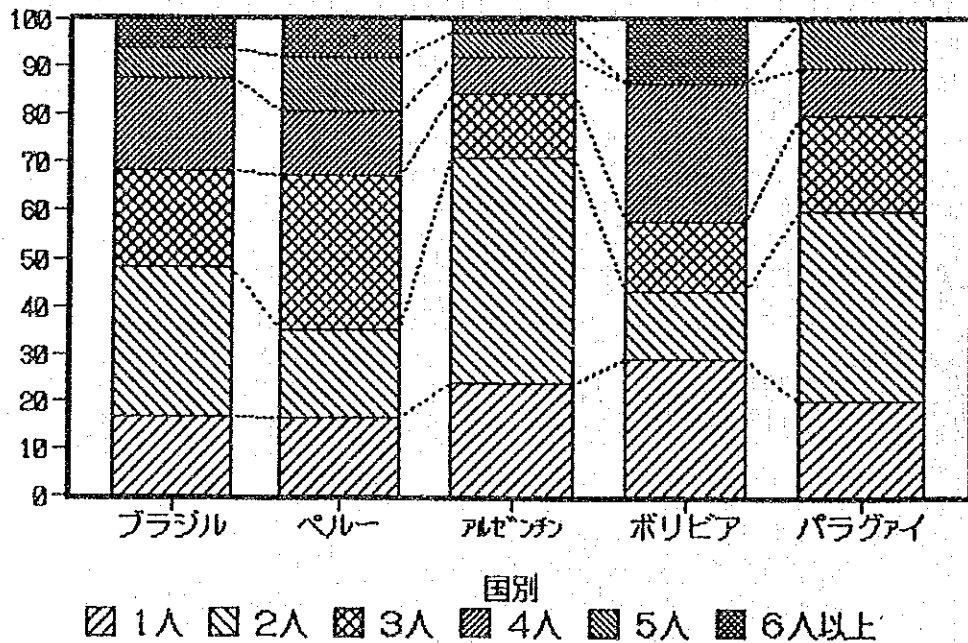
N=434

経済的扶養家族全員が日本に住んでいる者は.... 112人 (有効回答数の 25.8%)
 全員日本に住んでいない者は..... 279人 (" 64.3%)
 扶養家族の一部が日本に住んでいる者は..... 41人 (" 9.4%)

扶養家族の国別人数及び割合

N=424

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ	合計
1人	40 (16.5%)	20 (16.4%)	9 (23.7%)	2 (28.6%)	2 (20.0%)	74 (17.4%)
2人	76 (31.3%)	23 (18.9%)	18 (47.4%)	1 (14.3%)	4 (40.0%)	124 (29.2%)
3人	49 (20.2%)	39 (32.0%)	5 (13.2%)	1 (14.3%)	2 (20.0%)	96 (22.6%)
4人	47 (19.3%)	16 (13.1%)	3 (7.9%)	2 (28.6%)	1 (10.0%)	69 (16.3%)
5人	15 (6.2%)	14 (11.5%)	2 (5.3%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	32 (7.5%)
6人以上	16 (6.5%)	10 (8.2%)	1 (2.6%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	28 (6.6%)
合計	243 (100.0%)	122 (100.0%)	38 (100.0%)	7 (100.0%)	10 (100.0%)	424 (100.0%)



I-3 日本での収入について

N=421

- (a) 自分の収入だけで家族も十分に生活できるのが..... 233人(有効回答数の 55.3%)
- (b) 自分の収入と家族の収入を合わせれば十分に生活できるのが..... 60人(" 14.3%)
- (c) 自分の収入と家族の収入を合わせても十分に生活できないのが..... 19人(" 4.5%)
- (d) 自分一人しか働いていないので、もっと稼がなければ生活するには不十分が、105人(24.9%)

II-1 日本で一緒に生活している家族内の学齢期の子供について

N=431

学齢期の子供がいるのは	78人	(有効回答数の 18.1%)
" " " いないのは	353人	(" 81.9%)
有効回答数は	431件	(= 100.0%)

N=77

学齢期の子供が 1人 いる家族(回答者)の数は	46 世帯	(59.7%)
" " 2人 " " "	21 世帯	(27.3%)
" " 3人及びそれ以上いる家族の数は	10 世帯	(13.0%)

II-2 日本に住んでいる子供の幼稚園・学校での就学状況

N=78

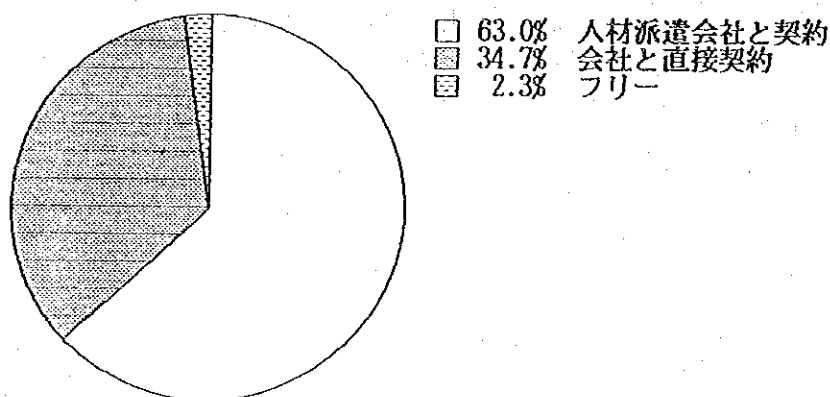
- (a) みんな問題なく勉強している
 - (b) 勉強しているが、慣れるのに問題が多い
 - (c) 勉強しているが、言葉の問題がある
 - (d) 勉強しているが、彼らを援助してやることができない
 - (e) 年齢の問題があるからみんな通っているわけではない
 - (f) 学校側が受け入れてくれないから通っていない
 - (g) 近くに学校がないから通っていない
 - (h) 学校はあるがどのように通わせたらよいかわからない
 - (i) 学校に通わせたくないから通っていない
- 合計 78人

表 V. 労働契約状況

I - 1 現在の雇用状況

N=1021

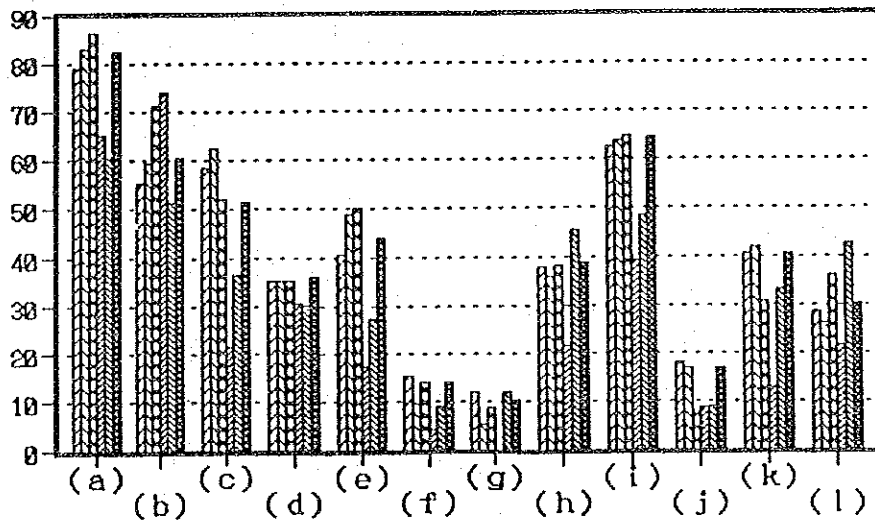
(a) 人材派遣会社/中間業者と契約している人は、	643人(62.9%)
(b) 会社と直接契約している人は、	355人(34.7%)
(c) 契約をせずに、フリーではたらいっている人は、	23人(2.3%)
有効回答数	1,021件



I - 2 - A 契約以前に、仕事についての説明が十分であったか否か (複数回答)

	回答数(割合)【有効回答数】
(a) 収入/実際の給料のだいたいの額	816人(82.3%)【991件=100%】
(b) どんな仕事をするかということ	599人(60.6%)【989件=100%】
(c) 会社について	508人(51.4%)【 " = " 】
(d) 収入から税金や保険料などが引かれること	358人(36.2%)【 " = " 】
(e) どんな人あるいはどんな会社と契約をするのかということ	435人(44.0%)【 " = " 】
(f) 中間業者が入る場合には、その人が収入の一部から一定の金額を差引くこと	138人(14.0%)【 " = " 】
(g) 場合によっては、ビザの変更・延長が難しいこと	101人(10.2%)【988件=100%】
(h) 労働条件	385人(39.0%)【 " = " 】
(i) 勤務時間	635人(64.3%)【 " = " 】
(j) 融資を受けた場合の最短労働時間	167人(16.9%)【 " = " 】
(k) 現在の宿泊あるいはアパートの条件	400人(40.4%)【989件=100%】
(l) 健康保険や労災保険に入れるかどうか	297人(30.0%)【 " = " 】

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ポリビア	パラグアイ	合計	有効回答数
(a)	506 (78.9%)	189 (82.9%)	81 (86.2%)	15 (65.2%)	20 (60.6%)	811 (82.5%)	983
(b)	356 (55.5%)	136 (59.6%)	67 (71.3%)	17 (73.9%)	17 (51.5%)	593 (60.4%)	981
(c)	296 (58.3%)	142 (62.3%)	49 (52.1%)	5 (21.7%)	12 (36.4%)	504 (51.4%)	981
(d)	225 (35.1%)	80 (35.1%)	33 (35.1%)	7 (30.4%)	10 (30.3%)	355 (36.2%)	981
(e)	259 (40.4%)	111 (48.7%)	47 (50.0%)	4 (17.4%)	9 (27.3%)	430 (43.8%)	981
(f)	99 (15.4%)	22 (9.6%)	13 (13.8%)	1 (4.3%)	3 (9.1%)	138 (14.1%)	981
(g)	76 (11.9%)	12 (5.3%)	8 (8.5%)	0 (0.0%)	4 (12.1%)	100 (10.2%)	980
(h)	243 (37.9%)	82 (36.0%)	36 (38.3%)	5 (21.7%)	15 (45.5%)	381 (38.9%)	980
(i)	400 (62.4%)	145 (63.6%)	61 (64.9%)	9 (39.1%)	16 (48.5%)	631 (64.4%)	980
(j)	115 (17.9%)	39 (17.1%)	7 (7.4%)	2 (8.7%)	3 (9.1%)	166 (16.9%)	980
(k)	260 (40.6%)	95 (41.7%)	29 (30.9%)	3 (13.0%)	11 (33.3%)	398 (40.6%)	981
(l)	182 (28.4%)	60 (26.3%)	34 (36.2%)	5 (21.7%)	14 (42.4%)	295 (30.1%)	981
回答者合計	641 (100.0%)	228 (100.0%)	94 (100.0%)	23 (100.0%)	33 (100.0%)	1019 (100.0%)	



▨ ブラジル ▩ ペルー ▧ アルゼンチン ▦ ポリビア ▤ パラグアイ ▢ 合計

II - 1 仕事開始後のだいたいの条件についての感想

- (a) 思っていた通りである
- (b) いくらか違ったが、受け入れられる
- (c) 違っているが、我慢しようと思う
- (d) 違っていて、我慢するのは難しい
- (e) 思っていたのと大変違っているので、仕事をかえた、あるいはかえようと思っている

N=1011

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
303 (30.0%)	448 (44.3%)	164 (16.2%)	31 (3.1%)	62 (6.1%)

II - 2 転職の可能性

- (a) 前にも問題なく仕事をかわったことがある
- (b) かわることはできるが、いまのところはそうする必要がない
- (c) 知り合いがいないので、どのようにして仕事をかわることができるかわからない
- (d) 友人たちとは離れたくないからかわらない
- (e) 会社や契約会社に悪くみられるからかわらない
- (f) まだ契約期間が切れていないからかわることができない
- (g) 何らかの罰則が課せられるからかわることができない
- (h) 転職したいが、家族と一緒に落ちてしまったからかわることができない
- (i) ビザの種類あるいは保証人の問題があるからかわることができない

N=1003

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)
191	596	63	11	38	42	12	42	8
19.0%	59.4%	6.3%	1.1%	3.8%	4.2%	1.2%	4.2%	0.8%

II - 3 - A 現在の転職回数について

N=1027

最初の仕事であり、転職した経験がない 512人.

II - 3 - B 転職希望者の転職回数および割合 (%)

N=495

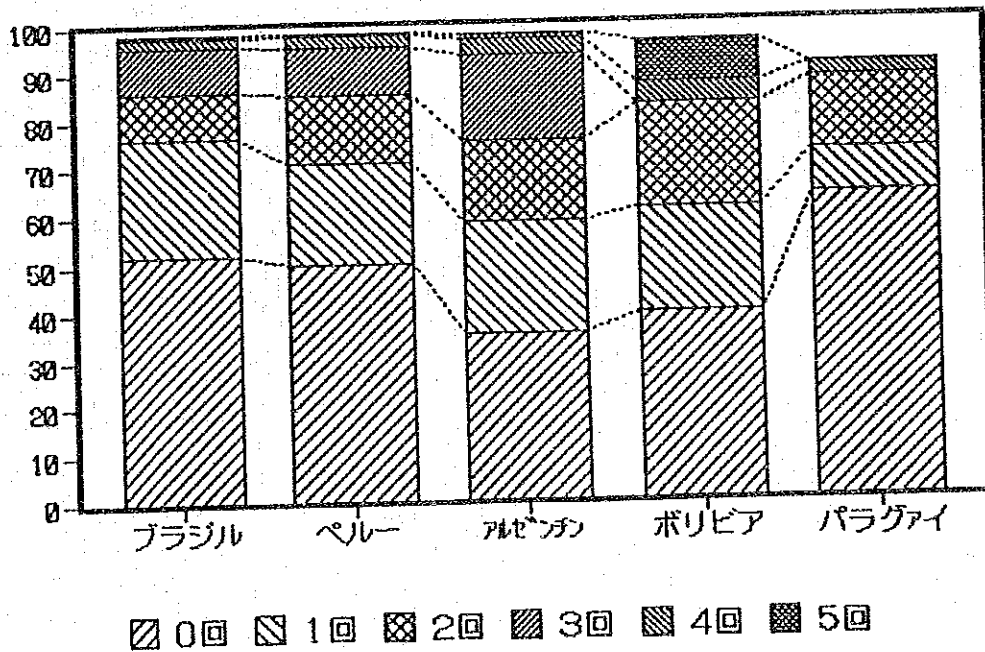
1 回	2 回	3 回	4回及びそれ以上
236 人 (49.1%)	121 人 (25.2%)	102 人 (21.2%)	36 人 (7.5%)

II-3-C

転職希望者の国別転職回数及び割合

N=1019

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ	合計
無回答	12 (1.9%)	2 (0.9%)	2 (2.1%)	1 (4.3%)	3 (9.1%)	20 (1.96%)
0回	331 (51.6%)	114 (50.0%)	33 (35.1%)	9 (39.1%)	21 (63.6%)	508 (49.8%)
1回	158 (24.6%)	48 (21.1%)	22 (23.4%)	5 (21.7%)	3 (9.1%)	236 (23.2%)
2回	61 (9.5%)	33 (14.5%)	16 (17.0%)	3 (21.7%)	5 (15.2%)	120 (11.8%)
3回	61 (9.5%)	23 (10.1%)	17 (18.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	101 (9.9%)
4回	12 (1.9%)	6 (2.6%)	3 (3.2%)	1 (4.3%)	1 (3.0%)	23 (2.3%)
5回	4 (0.6%)	1 (0.4%)	1 (1.1%)	2 (8.7%)	0 (0.0%)	8 (0.8%)
6回	2 (0.3%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)
合計	641 (62.4%)	228 (22.2%)	94 (9.2%)	23 (2.2%)	33 (3.2%)	1019 (100.0%)



II - 3 - D 転職理由 (複数回答)

		N=481
b1	基本給が安かったから	250人(有効回答数の52.0%)
b2	労働条件がきつかったから	171人(" 35.6%)
b3	職場の仲間との人間関係がうまくいかなかったから	31人(" 6.4%)
b4	中間業者との間にトラブルが生じたから	86人(" 17.9%)
b5	上司との間にトラブルが生じたから	27人(" 5.6%)
b6	問題はなかったが、一度国にかえて、あらたに他の企業や 中間業者と契約して来日したから	40人(" 8.3%)
b7	問題はなかったが、契約が切れたから	39人(有効回答数の 8.1%)
b8	人員削減あるいは解雇があったから	14人(" 2.9%)
b9	給料以外の利点が少なかったから	53人(" 11.0%)
b10	いつも仕事や残業があったわけではなかったから	102人(" 21.2%)

III - 1 最近の来日の労働期間および日本での総労働期間

	月 数						
	1~3	4~6	7~12	13~18	19~24	25以上	
最近の仕事の総労働期間と人数配分 (A)	155	207	309	173	71	76	N=991
上記人数の有効回答数に占める比率	15.7%	21.0%	31.2%	17.5%	7.2%	7.6%	
総労働期間と人数配分 (B)	79	83	240	267	156	184	N=1009
上記の有効回答数に占める比率	7.9%	8.3%	23.8%	26.5%	15.5%	18.3%	

表 VI. 就労の実態

I-1-A 現在の職場

N=1019

工場	商店	事務所	建設現場	その他
812 (79.7%)	9 (0.9%)	71 (7.0%)	54 (5.3%)	71 (7.0%)

I-2-A 現在の就労内容

N=1016

未熟練工	半熟練工	会社員	専門技術者	その他
596 (58.7%)	296 (29.1%)	57 (5.6%)	20 (2.0%)	44 (4.3%)

I-3 現在の職場で就労している平均人数

	日本人	出身国の人	他のラテンアメリカの国の人
今働いている部署	24.9	7.6	7.6
職場全体	408.9	52.7	40.9

I-4 職場に外国人が就労している場合に仕事で日本語を使う必要性

N=976

- (a) 日本語は必要ないと思う 46人(全体の 4.7%)
- (b) 基本的な単語くらいは必要だと思う 242 "(" 24.8%)
- (c) 日本語はそれほど必要ではないが、日本語を使うほうがよいと思う 154 "(" 15.8%)
- (d) 日本語は必要であると思う 534 "(" 54.7%)

商業一般関係	2
パート 販売店 その他の商業関係	1 3 4
事務業一般関係	1 1
日本の役員事務所 情報処理サービス関係 技術コンサルティング 貿易代理店 労働その他の業務関係	2 1 2 8 4 4 3 6
建設業一般関係	5
建築、配電、ケーブルその他 一般関係 関係（建築、配線、建設） 関係（物置、内共、関係）	1 1 4 2 0 5 3 6
その他の商売およびサービス関係	1
レストラン 病院・診療所 運輸・リール ホテル関係 ホッパ修理 クリーニング 語学 食品その他	1 1 1 0 1 3 1 8 4 4 3 6 1 4 4
不 明	1 4 1
合 計	1 0 2 7

I - 2 - B

日本での職種

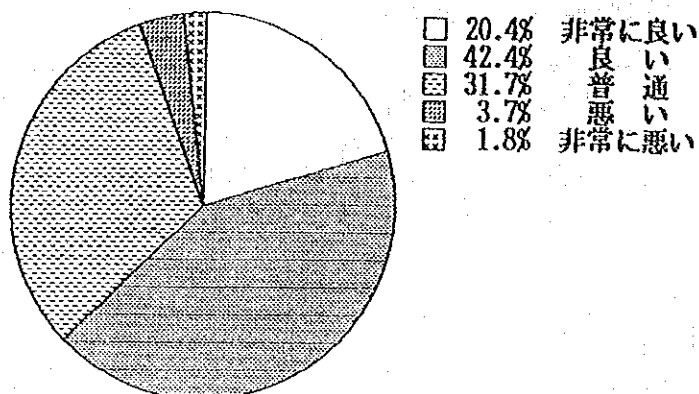
工場、作業場、建設現場での単純作業	
作業員一般	186
生産ライン、組立	172
機械の操作	37
加工作業	38
旋盤作業	12
研磨作業	15
鋳型・原盤製作	3
鋳造作業	14
溶鉱炉作業	18
梱包作業	39
荷積み・荷降ろし作業	18
溶接作業一般	21
スポット溶接	18
金属溶接作業	23
品質管理・検査作業	27
縫製作業	4
裁断作業	16
修理・修繕作業	5
運転（乗物）	6
クレーン操作	2
リフト操作	3
塗装作業	9
クロムメッキ作業	2
清掃作業	2
大工作業	2
機械組立作業	15
品質管理・測定	63
生産ラインの補給作業（準備、材料選別	24
分類作業	7
その他の作業	34
監督・生産ライン責任者	5
建設現場の作業一般	4
建築作業	6
建設現場での設置作業	33
建設現場でのその他の作業	5

事務作業一般	5
秘書	3
テレックス操作	1
事務所調整員	2
労働斡旋業者の従業員	14
お茶汲み	2
その他の一般事務作業	6
電話通信技師	2
オーディオ機器（TV、ビデオ）のデザイン	1
その他のデザイン	7
診療検査技師（研究所）	1
歯科技工士	1
生産企画	1
設計	2
プログラマー、ソフト開発	14
その他の技師	8
その他の業務	3
弁当調理	4
ウェイター、ウェイトレス	3
調理師等	6
研究助手	1
看護助手、付添い	8
キャディ	6
販売	4
その他の仕事	16
無回答	18
合 計	1027

II - 1 職場の衛生および安全等の環境

N=1014

非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
207 (20.4%)	430 (42.4%)	321 (31.7%)	38 (3.7%)	18 (1.8%)



衛生および安全等の職場環境

II - 2 現在の職場の福利・厚生サービスについて (複数回答)

(a) 健康保険がある	547人 (54.2%)
(b) 労災保険がある	532人 (52.8%)
(c) 失業保険がある	68人 (6.7%)
(d) ボーナス支給がある	295人 (29.3%)
(e) 交通費支給がある	422人 (41.9%)
(f) 報奨金がある	436人 (43.3%)
(g) 退職金がある	84人 (8.3%)
(h) 会社による社交活動や慰安会などがある	331人 (32.8%)
(i) 職業トレーニングがある	128人 (12.7%)
(j) 会社による日本語の授業がある	116人 (11.5%)
(k) 会社が保証人になってくれる	196人 (19.4%)
(l) 値段の安い社員食堂が完備されている	593人 (58.8%)
(m) 日曜日・祝日には働いたり休んだりすることを自由に決められる	609人 (60.4%)
(n) 夜勤をしたりする時間が自由に決められる	201人 (19.9%)

III-1 日本語の能力や仕事の能率ではなく、単に「外国人」であるだけで仕事で差別的な待遇あるいは不当な扱いを受けたことがあるか否か

「ある」と答えた人は..... 307人 (31.2%) N=984
 「ない」と答えた..... 677人 (68.8%)

また、「ある」と答えた人は:

- (a) 日本人より給料が低い..... 37人 (3.8%)
- (b) 日本人よりきつい作業・仕事をやらされる..... 165人 (16.8%)
- (c) きつい時間帯で仕事をさせられる..... 33人 (3.4%)
- (d) 宿舎はよくない..... 34人 (3.5%)
- (e) 報奨金は日本人より少ない..... 87人 (8.8%)
- (f1) 冷たく扱われ、孤立させられ、仕事の内容を全部教えてくれない..... 7人 (0.7%)
- (f2) 不当な扱いを受け、下等な者として扱われる。それは貧しい債務国の出身者であるとする意識に基づく..... 19人 (1.9%)
- (f3) けなすような言葉使いをされる..... 7人 (0.7%)
- (f4) 職場を離れると冷たく、受け入れてくれないし、社交的生活が少ない..... 3人 (0.3%)
- (f5) 人種差別をする。民族中心主義的な扱いをされる。外人として扱われる。日系人を妬み、外国人だから陰口を言う。共存がない。給与支払いに遅れる。女性だから差別される..... 44人 (4.5%)

IV-1 一カ月の平均労働日数および日数別人数割合 (%)

N=1016

割合(%)の基準は 1.016件(有効回答数 1.014件 + 分類不能 2件) (= 100%) である。

日数	19とそれ以下	20	21	22	23	24
人数	5	131	95	205	116	166
%	0.5%	12.9%	9.4%	20.2%	11.4%	16.3%

日数	25	26	27	28	29	30
人数	159	99	12	12	3	11
%	15.6%	9.7%	1.2%	1.2%	0.2%	1.1%

IV-2 性別の一カ月の平均労働時間数

時間数(horas) \ 男女別(Sexo)	男性(M)	女性(W)
日勤(D) + 残業(E)	186.6	208.6
夜勤(N) + 残業(E)	105.9	78.4
日勤(D) + 夜勤(N) + 残業(E)	229.8	210.9

IV-3 労働時間についての意見

N=1027 (NA=41)

性別 \ 意見	度を越えて多い	多過ぎる	普通である	少ない	非常に少ない
男性	4人 (0.6%)	55人 (7.9%)	497人 (71.5%)	95人 (13.7%)	21人 (3.0%)
女性	0人 (0.0%)	17人 (5.1%)	213人 (64.4%)	56人 (16.9%)	28人 (8.5%)

IV-4 平均給与（時間給）

Sexo\Yen hora	日勤(S/D)	夜勤(S/N)	残業(S/E)
男性(Hombre)	1331.4 円	1621.8 円	1636.9 円
女性(Mujer)	924.2 円	1250.1 円	1161.6 円

平均月給（単位：千円）

Sexo\Yen mes	S/D	S/N	S/D+N	S/D+E	S/N+E	S/D+N+E
男性(Hombre)	290.4	388.9	275.3	334.2	387.7	348.5
女性(Mujer)	167.1	94.0	252.1	213.4	220.0	192.5

IV-5 各種税、保健費等が差し引かれる前の月平均給与

男性： 336.6 千円

女性： 204.4 千円

注：有効回答数は：男性 680 件、女性 323 件である。

V-1 現在の仕事に対する満足度

N=1027

	男性	女性	合計
(a) とても満足している	37人 (5.3%)	15人 (4.5%)	53
(b) かなり満足している	37人 (5.3%)	19人 (5.7%)	56
(c) 満足している	260人 (37.4%)	110人 (33.2%)	370
(d) やや満足している	214人 (30.8%)	102人 (30.8%)	316
(e) あまり満足していない	74人 (10.6%)	47人 (14.2%)	121
(f) 不満足である	38人 (5.5%)	20人 (6.0%)	58
(g) かなり不満足である	2人 (0.3%)	3人 (0.9%)	5
(h) 非常に不満足である	6人 (0.9%)	1人 (0.3%)	7
(i) わからない	19人 (2.7%)	6人 (1.8%)	25

V-2 日本で習得した技術・経験の帰国後における活用度

N=1027

	男 性	女 性	合 計
(a) すべて生かすことができる	33人 (4.7%)	13人 (3.9%)	46
(b) ほとんど生かすことができる	52人 (7.5%)	22人 (6.6%)	74
(c) かなり生かすことができる	107人 (15.4%)	42人 (12.7%)	149
(d) あまり生かすことができない	243人 (35.0%)	91人 (27.5%)	335
(e) まったく生かすことができない	163人 (23.5%)	102人 (30.8%)	265
(f) わからない	90人 (12.9%)	56人 (16.9%)	146

習得した技術・経験の活用度の性別割合

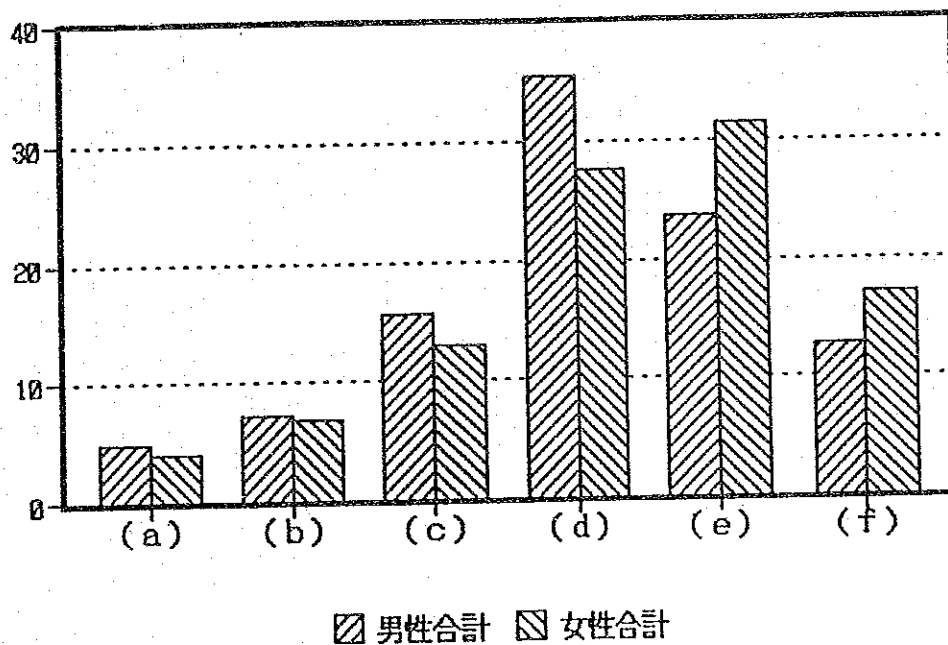


表 VII. 日常生活上の問題

I-1-A 日本の生活への慣れ具合について

N=1022 (NA=5)

(a)すぐに慣れた.....	323人 (31.6%)
(b)慣れたが、時間がかかった.....	228人 (22.3%)
(c)まあまあ慣れたが、気にいらぬこともある.....	218人 (21.3%)
(d)まあまあ慣れたが、わからないこともある.....	157人 (15.4%)
(e)なれない。思っていたのと違うし、すぐには慣れないと思う....	30人 (2.9%)
(f)まったく慣れないだろう.....	8人 (0.8%)
(g)まだ日本に来てまもないのでよくわからない.....	58人 (5.7%)
有効回答数	1,022件(100.0%)

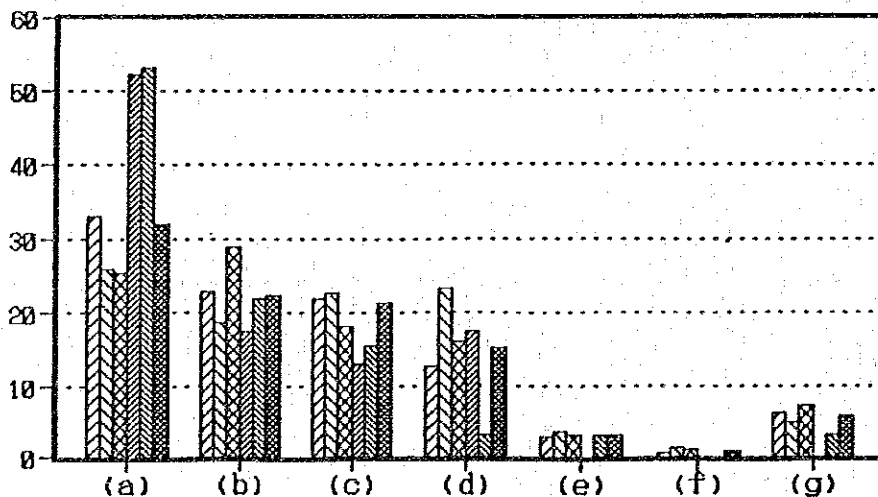
I-1-B

日本の生活への慣れ具合の国別人数及び割合

N=1015

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ	合計
(a)	210 (32.9%)	59 (26.0%)	24 (25.5%)	12 (52.2%)	17 (53.1%)	323 (31.8%)
(b)	146 (22.9%)	42 (18.5%)	27 (28.7%)	4 (17.4%)	7 (21.9%)	226 (22.3%)
(c)	140 (21.9%)	51 (22.5%)	17 (18.1%)	3 (13.0%)	5 (15.6%)	216 (21.2%)
(d)	81 (12.7%)	53 (23.3%)	15 (16.0%)	4 (17.4%)	1 (3.1%)	154 (15.2%)
(e)	18 (2.8%)	8 (3.5%)	3 (3.2%)	0 (0.0%)	1 (3.1%)	30 (3.0%)
(f)	4 (0.6%)	3 (1.3%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.8%)
(g)	39 (6.1%)	11 (4.8%)	7 (7.4%)	0 (0.0%)	1 (3.1%)	58 (5.7%)
合計	638 (100.0%)	227 (100.0%)	94 (100.0%)	23 (100.0%)	32 (100.0%)	1015 (100.0%)

日本の生活への慣れ具合の国別割合

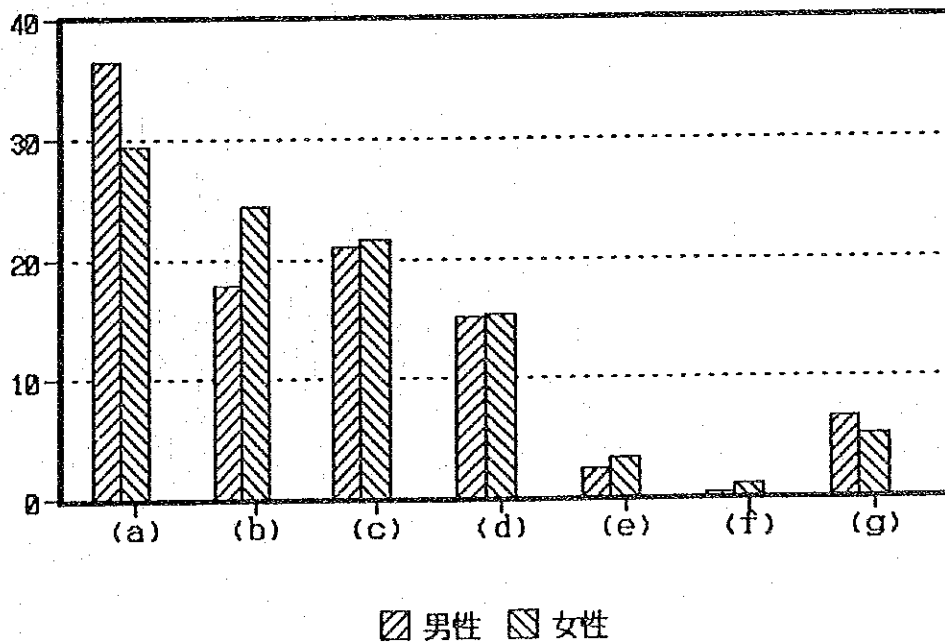


▨ ブラジル ▩ ペルー ▧ アルゼンチン ▤ ボリビア ▥ パラグアイ ■ 合計

日本の生活への慣れ具合の性国別人数及び割合
N=1021

	女性	男性	合計
(a)	120 (36.5%)	203 (29.3%)	323 (31.6%)
(b)	59 (17.9%)	169 (24.4%)	228 (22.3%)
(c)	69 (21.0%)	149 (21.5%)	218 (21.4%)
(d)	50 (15.2%)	106 (15.3%)	156 (15.3%)
(e)	8 (2.4%)	22 (3.2%)	30 (2.9%)
(f)	1 (0.3%)	7 (1.0%)	8 (0.8%)
(g)	22 (6.7%)	36 (5.2%)	58 (5.7%)
合計	329 (100.0%)	692 (100.0%)	1021 (100.0%)

日本の生活への慣れ具合の性国別割合



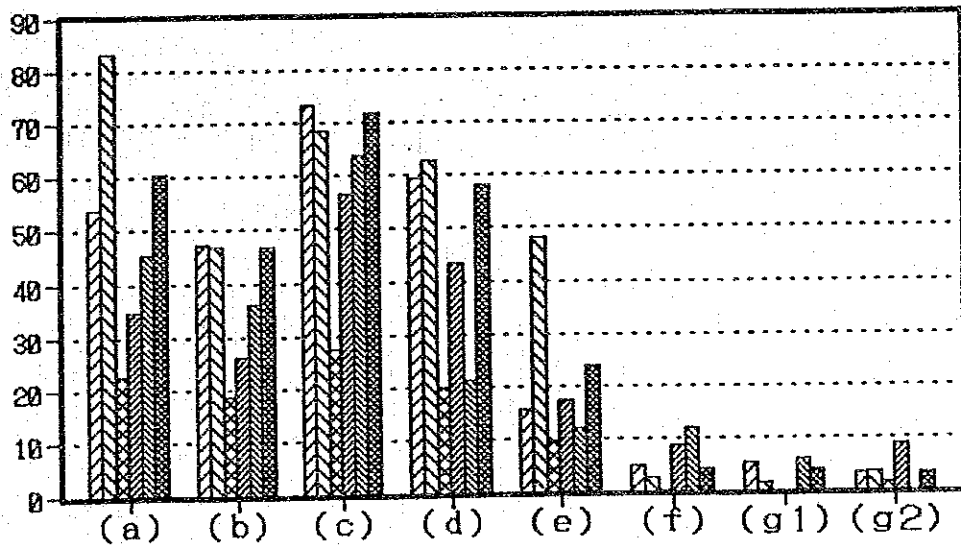
I-2-A 日本の日本人と日系人の違いについて

(a) 言葉	620人 (60.8%)
(b) 道徳観	479人 (47.0%)
(c) 人間関係	739人 (72.5%)
(d) 食事と家の習慣	599人 (58.8%)
(e) 宗教	244人 (23.9%)
(f) それほど大きな違いはない	44人 (4.3%)
(g1) 「日本人は冷たく」閉鎖的で友だちになりにくい。日系人の方が人間的な暖かみがある。また、「日本人」はラテンアメリカからの日系人を人種差別する。「日本人」は野蛮である。人生観、仕事に対する見方、家族観が違う。	42人 (4.1%)
(g2) ライフ・スタイル、マチスモ。「日本人」にはアイデンティティがない(個性がない)。没個性社会である。「日本人」同士が無関心である。	35人 (3.5%)

注: (a)から(f)までは選択回答によるもので、(g1)及び(g2)は自由意見を集計したものである。いずれも複数回答である。

有効回答数: (a)、(b)、(c)は 1,020件(=100%)、(d)、(e)、(f)は 1,019件(=100%)、(g1)は 1,015件(100%)、(g2)は 1,013件(100%) である。

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ	合計
(a)	344 (53.7%)	190 (83.3%)	58 (22.5%)	8 (34.8%)	15 (45.5%)	615 (60.4%)
(b)	303 (47.3%)	107 (46.9%)	48 (18.6%)	6 (26.1%)	12 (36.4%)	476 (46.7%)
(c)	471 (73.5%)	156 (68.4%)	71 (27.5%)	13 (56.5%)	21 (63.6%)	732 (71.8%)
(d)	382 (59.6%)	143 (62.7%)	51 (19.8%)	10 (43.5%)	7 (21.2%)	593 (58.2%)
(e)	99 (15.4%)	110 (48.2%)	25 (9.7%)	4 (17.4%)	4 (12.1%)	242 (23.7%)
(f)	31 (4.8%)	6 (2.6%)	1 (0.4%)	2 (8.7%)	4 (12.1%)	44 (4.3%)
(g1)	35 (5.5%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (6.1%)	41 (4.0%)
(g2)	21 (3.3%)	8 (3.5%)	4 (1.6%)	2 (8.7%)	0 (0.0%)	35 (3.4%)
回答者合計	641 (100%)	228 (100%)	258 (100%)	23 (100%)	33 (100%)	1019 (100%)



▨ ブラジル ▩ ペルー ▧ アルゼンチン ▤ ボリビア ▥ パラグアイ ■ 合計

1 - 3

- 日本で生活し、仕事をしてみて、自分は「日本人」と感じているか
- (a) 来日前もそう感じ、来日後もそう感じている
 - (b) 来日前はそうではなかったが、いまは感じている
 - (c) 来日前はそう感じていたが、今は感じていない
 - (d) 来日前もそう感じていなかったし、今もそう感じていない
 - (e) あまりよくわからない

項目別・性別	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ
(a) 男性	52 (12.8%)	15 (8.2%)	8 (12.3%)	4 (28.6%)	10 (41.7%)
女性	28 (11.9%)	7 (15.6%)	6 (20.7%)	3 (33.3%)	6 (66.7%)
(b) 男性	52 (12.8%)	18 (9.9%)	10 (15.4%)	3 (21.4%)	5 (20.8%)
女性	32 (13.6%)	4 (8.9%)	1 (3.4%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)
(c) 男性	106 (26.1%)	46 (25.3%)	24 (36.9%)	2 (14.3%)	1 (4.2%)
女性	68 (28.9%)	15 (33.3%)	7 (24.1%)	2 (22.2%)	1 (11.1%)
(d) 男性	160 (39.4%)	80 (44.0%)	16 (24.6%)	1 (7.1%)	4 (16.7%)
女性	78 (33.2%)	12 (26.7%)	11 (37.9%)	2 (22.2%)	0 (0.0%)
(e) 男性	35 (8.6%)	22 (12.1%)	6 (9.2%)	4 (28.6%)	3 (12.5%)
女性	23 (9.8%)	6 (13.3%)	4 (13.8%)	2 (22.2%)	1 (11.1%)

注：100% = 国別及び性別有効回答数（ブラジル：男性【406件（無回答1件）=100%】、女性【235件（無回答6件）=100%】；ペルー：男性【182件（無回答1件）=100%】、女性【45件（無回答1件）=100%】；アルゼンチン：男性【65件（無回答1件）=100%】、女性【29件=100%】；ボリビア：男性【14件=100%】、女性【9件=100%】；パラグアイ：男性【24件（無回答1件）=100%】、女性【9件=100%】）。

1-4

ラテンアメリカの出身国の人と同じだという意識（アイデンティティ）を感じているかどうか

- (a) つねに感じている
- (b) 感じているが、自分の国の「日系人」であると思う
- (c) ときどき感じることもあるし、また感じないこともある
- (d) 感じていない

性別・項目別	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ
(a) 男性	118 (29.1%)	33 (18.1%)	6 (9.2%)	3 (21.4%)	4 (16.7%)
女性	53 (22.6%)	3 (6.7%)	2 (6.9%)	2 (22.2%)	1 (11.1%)
(b) 男性	157 (38.7%)	125 (68.7%)	42 (64.6%)	7 (50.0%)	11 (45.8%)
女性	117 (49.8%)	28 (62.2%)	17 (58.6%)	3 (33.3%)	4 (44.4%)
(c) 男性	109 (26.8%)	13 (7.1%)	11 (16.9%)	2 (14.3%)	5 (20.8%)
女性	57 (24.3%)	10 (22.2%)	7 (24.1%)	1 (11.1%)	1 (11.1%)
(d) 男性	16 (3.9%)	9 (4.9%)	2 (3.1%)	1 (7.1%)	2 (8.3%)
女性	5 (2.1%)	4 (8.9%)	2 (6.9%)	2 (22.2%)	3 (33.3%)

注：100% = 国別及び性別有効回答数（ブラジル：男性【406件（無回答4件・分類不能2件）=100%】、女性【235件（無回答3件）=100%】；ペルー：男性【182件（無回答2件）=100%】、女性【45件=100%】；アルゼンチン：男性【65件（無回答4件）=100%】、女性【29件（無回答1件）=100%】；ボリビア：男性【14件（無回答1件）=100%】、女性【9件（無回答1件）=100%】；パラグアイ：男性【24件（無回答2件）=100%】、女性【9件=100%】）

I-5-A

N=1019

日本人の友達がいるかどうか

(a) 一人もない	159人 (15.6%)
(b) 少ししかない	317人 (31.1%)
(c) 何人かいる	402人 (39.5%)
(d) かなりいる	95人 (9.3%)
(e) たくさんいる	46人 (4.5%)
有効回答数	1,019件 (=100%)

I-5-B

「日本人の友達がいるかどうか」という質問に対する回答の性別割合 (%)

N=1026

	男 性	女 性
(a)ひとりもない	120 (17.3%)	39 (11.8%)
(b)少ししかない	213 (30.6%)	104 (31.4%)
(c)何人かいる	268 (38.6%)	134 (40.5%)
(d)かなりいる	59 (8.5%)	35 (10.6%)
(e)たくさんいる	29 (4.2%)	17 (5.1%)
(f)無回答	6 (0.9%)	2 (0.6%)
合 計	695 (100.1%)	331 (100.0%)

I-5-C

「日本人の友達がいるかどうか」という質問に対する回答の国別割合

N=1019

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ
(a)	109 (17.0%)	26 (11.4%)	20 (21.3%)	2 (8.7%)	2 (6.1%)
(b)	204 (31.8%)	82 (36.0%)	22 (23.4%)	4 (17.4%)	5 (15.2%)
(c)	255 (39.8%)	90 (39.5%)	33 (35.1%)	9 (39.1%)	9 (27.3%)
(d)	44 (6.9%)	21 (9.2%)	13 (13.8%)	6 (26.1%)	10 (30.3%)
(e)	26 (4.1%)	7 (3.1%)	4 (4.3%)	2 (8.7%)	6 (18.2%)
(f)	3 (0.5%)	2 (0.9%)	2 (2.1%)	0 (0.0%)	1 (3.0%)
計	641 (100.1%)	228 (100.1%)	94 (100.0%)	23 (100.0%)	33 (100.1%)

I - 6

労働及び社会生活において次の項目の中で「問題」であると思われるのはどれか

- (a) ことば（日本語）..... 616人 (60.5%)
- (b) 物価が高いこと..... 279人 (27.4%)
- (c) 労働条件..... 106人 (10.4%)
- (d) 家族が離れ離れになっていること..... 531人 (52.2%)
- (e) 日本の習慣..... 294人 (28.9%)
- (f) 日本の食事..... 216人 (21.2%)
- (g) 近所付き合いやまわりの住人..... 93人 (9.1%)
- (h) 住居..... 165人 (16.2%)
- (i) プライバシーがないこと..... 217人 (21.3%)
- (j) 健康..... 138人 (13.6%)
- (k) 孤独・友人がいないこと..... 203人 (19.9%)
- (l) 財産の安定..... 42人 (4.1%)
- (m) 家庭で必要なものがないこと..... 213人 (20.9%)
- (n) もらっている給料..... 193人 (19.0%)
- (o) 仕事の動機がないこと..... 162人 (15.9%)
- (p) 自由時間や娯楽がないこと..... 272人 (26.7%)
- (q) 仕事の同僚との関係..... 115人 (11.3%)
- (r) 上司との関係..... 95人 (9.3%)
- (s) 人材派遣会社との関係..... 128人 (12.6%)
- (t) 衛生サービスとお風呂..... 105人 (10.3%)
- (u) ビザや書類の問題..... 52人 (5.1%)
- (v) 日本人に理解されていないと感じること..... 173人 (17.0%)
- (w) 家族への送金方法..... 62人 (6.1%)
- (x) 社交の集まりやパーティーのないこと..... 254人 (25.0%)
- (y) 自分の能力が高められないと感じること..... 281人 (27.6%)
- (z) 日本での子供の教育..... 54人 (5.3%)
- (z1) 自分の国の状況が悪いためになかなか帰れないこと..... 247人 (24.3%)
- (z2) 日本語を学ぶところも時間もないこと、旅行する時間がないこと、
文化的に取り残されていく停滞観、自分の文化を表現する場所がないこと、
自分の国の言葉による情報がないこと、日系人同志の交流が少ないこと..... 17人 (1.7%)
- (z3) 日系人同志の不信感..... 2人 (0.2%)
- (z4) 家族のための住居が少ないこと、中間業者・派遣業者の支援に欠けるだけでなく、
約束を守らないこと、電話等の公共サービスが遠いこと、他の日系人就労者の過ちのため売店、レストラン等で差別されること、
残業が少ないこと、精神衛生の問題、自分の国の各種免許・資格(医師の資格等)が使えないこと、自分の国の郵便事情が悪いこと..... 35人 (3.4%)

注：(a) から (z1) までは選択回答によるもの、(z2) から (z4) までは自由意見を集計したものである。

有効回答数は：(b){分類不能が1件含まれる}、(z2)、(z3)、(z4)の1,017件(=100%)を除き、
全て1,018件(=100%)である。

I - 7

問題が生じたときに頼る人（複数回答）

N=1014

親 戚	友 人	会社の人	支援団体	誰にも頼らない	頼る人が誰もいない
361 (35.6%)	447 (44.1%)	176 (17.4%)	24 (2.4%)	171 (16.9%)	46 (4.5%)

I-8-A

N=1003

日本での社交・娯楽のための団体やクラブへの参加

(a) 参加している	123 人	(12.3%)
(b) 参加したくない	132	(13.2%)
(c) 知らないから、参加していない	626	(62.4%)
(d) ないから、参加していない	85	(8.5%)
(e) 無回答	37	(3.7%)

I-8-B

クラブへの参加についての回答の男女別割合

N=1003

	男 性	女 性
(a)参加している	82 (12.1%)	41 (12.7%)
(b)参加したくない	87 (12.8%)	45 (13.9%)
(c)知らないから、参加していない	433 (63.8%)	193 (59.6%)
(d)ないから、参加していない	52 (7.7%)	33 (10.2%)
(e)無回答	25 (3.6%)	12 (3.7%)
合 計	679	324

I-8-C

クラブへの参加についての回答の国別割合

N=995

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ポリビア	パラグアイ
(a)	71 (11.1%)	29 (12.7%)	11 (12.6%)	6 (28.6%)	6 (26.1%)
(b)	89 (14.0%)	21 (9.2%)	12 (13.8%)	7 (33.3%)	3 (13.0%)
(c)	387 (60.8%)	161 (70.6%)	55 (63.2%)	5 (23.8%)	12 (52.2%)
(d)	62 (9.7%)	13 (5.7%)	7 (8.0%)	1 (4.8%)	2 (8.7%)
(e)	27 (4.2%)	4 (1.8%)	2 (2.3%)	2 (9.5%)	0 (0.0%)
計	636	228	87	21	23

I-9-A

日本の親戚との親密度

N=1026

非常に親密である 82 (8%)	まあ親密である 58 (5.7%)	あまり親密ではない 296 (28.8%)	疎遠である 244 (23.8%)	非常に疎遠である 322 (31.4%)
---------------------	----------------------	--------------------------	----------------------	-------------------------

I-9-B

日本の親戚との親密度についての回答の男女別割合

N=1026

	男 性	女 性
(a)非常に親密である	56 (8.1%)	26 (7.9%)
(b)まあ親密である	35 (5.0%)	23 (6.9%)
(c)あまり親密でない	198 (28.5%)	98 (29.6%)
(d)疎遠である	165 (23.7%)	79 (23.9%)
(e)非常に疎遠である	225 (32.4%)	97 (29.3%)
(f)無回答	16 (2.3%)	8 (2.4%)
合 計	695	331

I-9-C

日本の親戚との親密度についての回答の国別割合

N=1019

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ
(a)	37 (5.8%)	22 (9.6%)	8 (8.5%)	5 (21.7%)	9 (27.3%)
(b)	52 (8.1%)	1 (0.4%)	3 (3.2%)	0 (0.0%)	2 (6.1%)
(c)	126 (19.7%)	93 (40.8%)	49 (52.1%)	13 (56.5%)	12 (36.4%)
(d)	165 (25.7%)	53 (23.2%)	18 (19.1%)	2 (8.7%)	2 (6.1%)
(e)	247 (38.5%)	55 (24.1%)	12 (12.8%)	1 (4.3%)	7 (21.2%)
(f)	14 (2.2%)	4 (1.8%)	4 (4.3%)	2 (8.7%)	1 (3.0%)
計	641	228	94	23	33

II - 1

N=1024

現在日本で一緒に住んでいる人

- (a)一人で住んでいる 83人(8.1%)、(b)家族と住んでいる 428人(41.8%)
 (c)日本の親戚と住んでいる 6人(0.6%)、(d)仕事の同僚と住んでいる .. 335人(32.7%)
 (e)日本人でない友人と住んでいる. 170人(16.6%)、(f)日本人の友人と住んでいる . 2人(0.2%)

上記 (b) の 家族と住んでいる回答者の同居家族の大人・子供別人数及び割合(%)

N=422

人数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上
大人	4(0.9%)	2(0.5%)	209(49.5%)	83(19.7%)	64(15.2%)	35(8.3%)	25(5.9%)
子供	297(70.5%)	67(15.9%)	38(9.0%)	12(2.9%)	4(1.0%)	1(0.2%)	2(0.5%)

N=421

II - 2

現在住んでいるところ

N=995 (NA=5)

- (a) 一軒家に住んでいる 145人 (14.6%)
 (b) 寮に住んでいる 217人 (21.8%)
 (c) アパートに住んでいる 628人 (63.1%)

II - 3

現在の住まいの借方

N=1016

- (a) 会社が借りている 821人 (80.8%)
 (b) 自分で借りている 176人 (17.3%)
 (c) 日本人の親戚が貸してくれている 6人 (0.6%)
 (d) 日系就労者の他の友人や親戚が借りてくれている 13人 (1.3%)

III-1 一カ月の平均支出 (単位: 千円)

性別	税金及び 保険料	家賃とガス・ 水道・電気代	食 費	雑 費	国への送金	そ の 他
男性	25.6 608人	25.8 523人	44.5 643人	38.8 609人	127.2 268人	41.1 257人
女性	15.0 280人	18.6 263人	29.5 300人	31.6 277人	84.3 68人	33.1 113人

注: 平均金額は男女別及び項目別の有効回答件数で 0 円以上の支出の平均値である。

- 2 上記質問 1 の平均支出を差し引いた平均貯金額は、男性 154.0 千円、女性は 100.6 千円である。

注: 平均貯金額の有効回答数は、男性 631 件、女性 285 件である。また、この金額は 0 円以上の貯金の平均値である。

表 VIII. 帰国と将来設計

I-1-A

N=1012

将来日本にとどまりたいか、あるいは帰国したいか

(a) 何がおころうと、とにかく帰国する	189人 (18.7%)
(b) 国の経済状態が良くなったら帰国する	174 " (17.2%)
(c) お金がたまったら帰国する	389 " (38.4%)
(d) とにかく日本に残りたいと思っている	43 " (4.2%)
(e) 良い仕事が見付かったら、日本に残りたい	79 " (7.8%)
(f) 日本に家族が連れてこれたら、残りたい	61 " (6.0%)
(g) 日本語を習得し、日本の習慣に慣れれば残りたい	77 " (7.6%)

I-1-B 「将来日本にとどまりたいか、あるいは帰国したいか」という質問に対する回答についての性別割合

N=1026

	男 性	女 性
(a)何がおころうと、とにかく帰国する	130 (18.7%)	59 (17.8%)
(b)国の経済状態が良くなったら帰国する	128 (18.4%)	45 (13.6%)
(c)お金がたまったら、帰国する	258 (37.1%)	131 (39.6%)
(d)とにかく日本に残りたい	31 (4.5%)	12 (3.6%)
(e)良い仕事が見つかったら日本に残りたい	49 (7.1%)	30 (9.1%)
(f)日本に家族が連れてこられたら残りたい	41 (5.9%)	20 (6.0%)
(g)日本語を習得し、日本の習慣に慣れたら残りたい	50 (7.2%)	27 (8.2%)
(h)無回答	8 (1.2%)	7 (2.1%)
合 計	695 (100.1%)	331 (100.0%)

1-1-C 「将来日本にとどまりたいか、あるいは帰国したいか」という質問に対する回答についての国別割合

N=1019

	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	ボリビア	パラグアイ
(a)	144 (22.5%)	19 (8.3%)	15 (16.0%)	3 (13.0%)	6 (18.2%)
(b)	82 (12.8%)	57 (25.0%)	27 (28.7%)	5 (21.7%)	2 (6.1%)
(c)	296 (46.2%)	56 (24.6%)	20 (21.3%)	7 (30.4%)	9 (27.3%)
(d)	9 (1.4%)	19 (8.3%)	7 (7.4%)	4 (17.4%)	4 (12.1%)
(e)	41 (6.4%)	16 (7.0%)	9 (9.6%)	2 (8.7%)	10 (30.3%)
(f)	28 (4.4%)	26 (11.4%)	5 (5.3%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)
(g)	31 (4.8%)	35 (15.4%)	8 (8.5%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)
(h)	10 (1.6%)	0 (0.0%)	3 (3.2%)	0 (0.0%)	2 (6.1%)
計	641 (100.1%)	228 (100.0%)	94 (100.0%)	23 (99.8%)	33 (100.1%)

1-2

帰国を希望している人の、今後の日本滞在予定期間

N=837

月数	0~3	4~6	7~12	13~18	19~24	24~30	31~36	37及びそれ以上
人数	62	0	149	79	196	48	136	167

II-1-A ラテンアメリカに帰ったとき、何らかの事業を新しくはじめる、あるいは再開しようと考えているか

N=986

- (a) とにかく始めたい 476人 (48.3%)
 (b) 考えていない 121人 (12.3%)
 (c) わからない 385人 (39.0%)

II-1-B 「帰国後、何らかの事業を新しく始める、あるいは再開しようと考えているか」という質問に対する回答の最終学歴別・国別割合 (%)

ブラジル

N = 639

	小学校	中・高校	専門学校	大学	無回答
とにかく始めたい	14 (28.0%)	68 (40.2%)	70 (47.3%)	129 (49.2%)	5 (41.7%)
考えていない	15 (30.0%)	22 (13.0%)	23 (15.5%)	28 (10.7%)	0 (0.0%)
わからない	19 (38.0%)	74 (43.8%)	51 (34.5%)	98 (37.4%)	5 (41.7%)
無回答	2 (4.0%)	3 (1.8%)	4 (2.7%)	7 (2.7%)	2 (16.7%)
合計	50	167	148	262	12

ペルー

N = 226

	小学校	中・高校	専門学校	大学	無回答
とにかく始めたい	5 (71.4%)	35 (60.3%)	25 (59.5%)	71 (59.2%)	0 (0.0%)
考えていない	0 (0.0%)	2 (3.4%)	3 (7.1%)	5 (4.2%)	0 (0.0%)
わからない	2 (28.6%)	20 (34.5%)	10 (23.8%)	40 (33.3%)	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	1 (1.7%)	3 (7.1%)	3 (2.5%)	1 (100.0%)
合計	7	58	41	119	1

アルゼンチン

N = 94

	小学校	中・高校	専門学校	大学	無回答
とにかく始めたい	4 (36.4%)	5 (14.3%)	8 (53.3%)	10 (30.3%)	0 (0.0%)
考えていない	4 (36.4%)	9 (25.7%)	3 (20.0%)	4 (12.1%)	0 (0.0%)
わからない	2 (18.2%)	18 (51.4%)	2 (13.3%)	19 (57.6%)	0 (0.0%)
無回答	1 (9.1%)	3 (8.6%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	11	35	15	33	0

ボリビア

N = 23

	小学校	中・高校	専門学校	大学	無回答
とにかく始めたい	0 (0.0%)	5 (33.3%)	3 (75.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)
考えていない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
わからない	0 (0.0%)	8 (53.3%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)
合計	0	15	4	4	0

パラグアイ

N = 33

	小学校	中・高校	専門学校	大学	無回答
とにかく始めたい	1 (33.3%)	9 (50.0%)	4 (57.1%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)
考えていない	0 (0.0%)	2 (11.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
わからない	1 (33.3%)	6 (33.3%)	1 (14.3%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)
無回答	1 (33.3%)	1 (5.6%)	2 (28.6%)	1 (25.0%)	1 (100.0%)
合計	3	18	7	4	1

II-2-A

事業を始めたいと答えている人は、その事業に対し、日本政府のどのような支援や協力を期待するか（複数回答）

(a) 何も期待しない	173人 (31.9%)
(b) 財政的な援助を期待する	111人 (20.6%)
(c) 技術指導を期待する	109人 (20.2%)
(d) 技術研修・トレーニングの奨学金	112人 (20.8%)
(e) 輸出促進のための支援・援助・協力	114人 (21.2%)
(f1) ジョイント・ベンチャー あるいは 日本の多国籍企業の進出	6人 (1.1%)
(f2) 専門的な知識をもっている人がそれを生かせるよう機会をつくること. 自分の国で事業を開始したい人を直接支援すること. 自分の国での日本語教育にもっと協力すること. わからない.	12人 (2.4%)

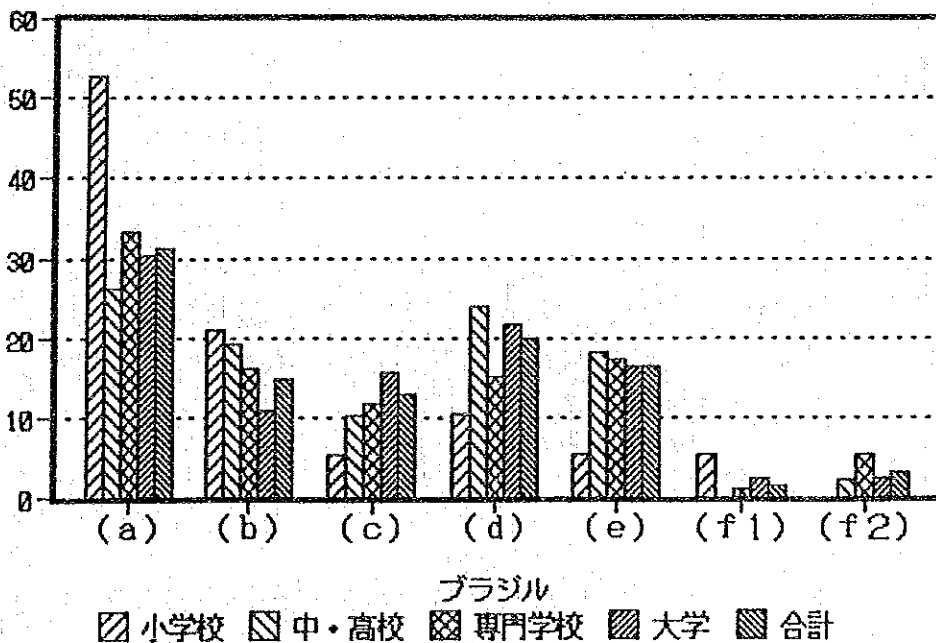
注:有効回答数は: (a)は542件(=100%); (b)、(c)、(d)[無効が1件含まれる]、(e)は539件(=100%); (f1)、(f2)は538件(=100%)である. (f1)及び(f2)は自由意見をまとめたものである.

II-2-B

「事業に対して日本政府などの協力を期待するか」の
国別・教育水準別割合

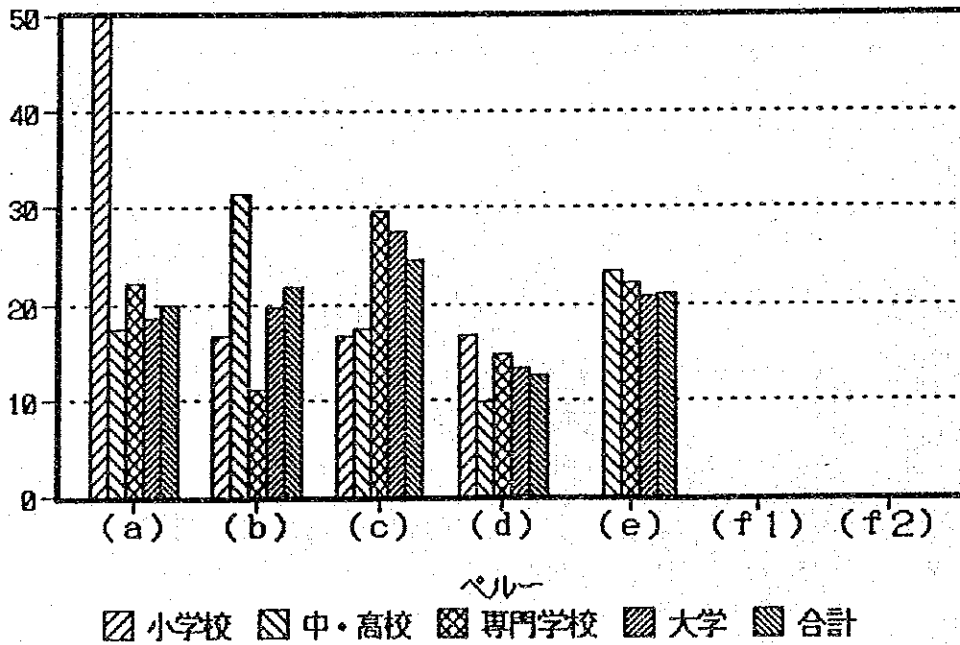
N=365

ブラジル	小学校	中・高校	専門学校	大学	合計
(a)	10 (52.6%)	23 (26.1%)	31 (33.3%)	50 (30.3%)	114 (31.2%)
(b)	4 (21.1%)	17 (19.3%)	15 (16.1%)	18 (10.9%)	54 (14.8%)
(c)	1 (5.3%)	9 (10.2%)	11 (11.8%)	26 (15.8%)	47 (12.9%)
(d)	2 (10.5%)	21 (23.9%)	14 (15.1%)	36 (21.8%)	73 (20.0%)
(e)	1 (5.3%)	16 (18.2%)	16 (17.2%)	27 (16.4%)	60 (16.4%)
(f1)	1 (5.3%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	4 (2.4%)	6 (1.6%)
(f2)	0 (0.0%)	2 (2.3%)	5 (5.4%)	4 (2.4%)	11 (3.0%)
合計	19 (100.0%)	88 (100.0%)	93 (100.0%)	165 (100.0%)	365 (100.0%)



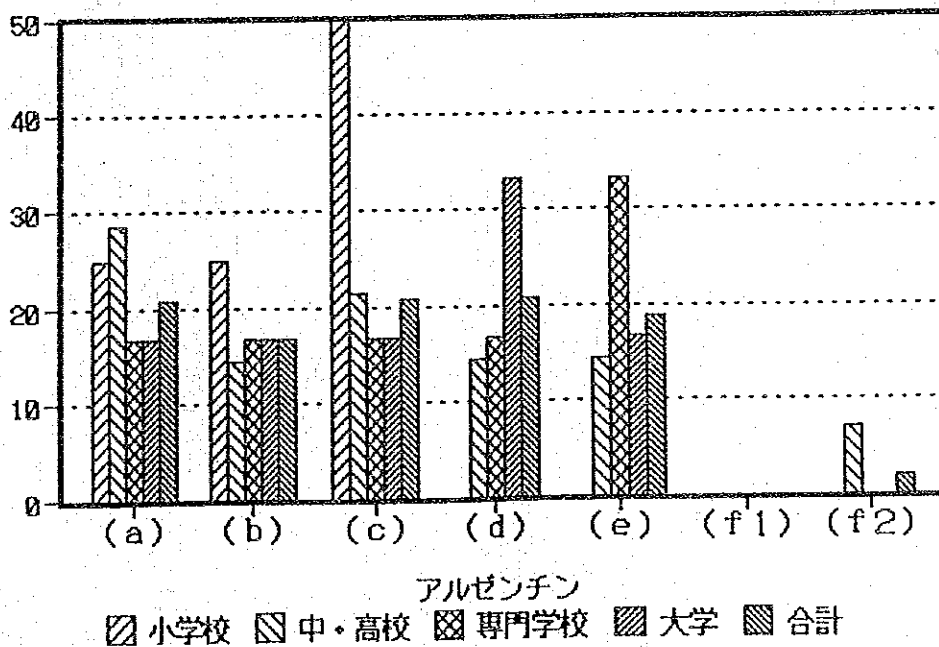
N=175

ペルー	小学校	中・高校	専門学校	大学	合計
(a)	3 (50.0%)	9 (17.6%)	6 (22.2%)	17 (18.7%)	35 (20.0%)
(b)	1 (16.7%)	16 (31.4%)	3 (11.1%)	18 (19.8%)	38 (21.7%)
(c)	1 (16.7%)	9 (17.6%)	8 (29.6%)	25 (27.5%)	43 (24.6%)
(d)	1 (16.7%)	5 (9.8%)	4 (14.8%)	12 (13.2%)	22 (12.6%)
(e)	0 (0.0%)	12 (23.5%)	6 (22.2%)	19 (20.9%)	37 (21.1%)
(f1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
(f2)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	6 (100.0%)	51 (100.0%)	27 (100.0%)	91 (100.0%)	175 (100.0%)

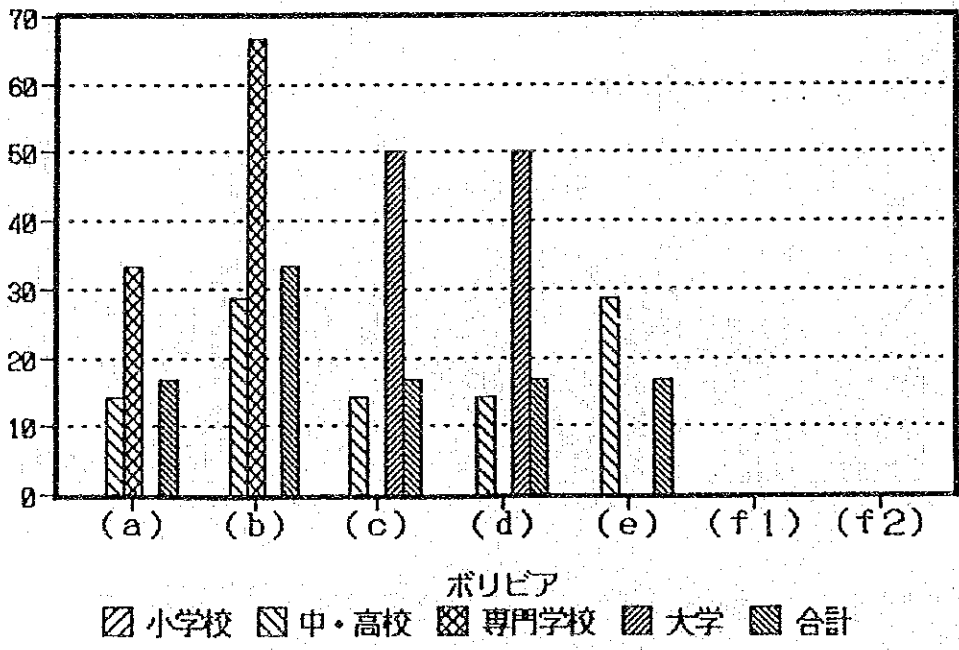


N=48

アルゼンチン	小学校	中・高校	専門学校	大学	合計
(a)	1 (25.0%)	4 (28.6%)	2 (16.7%)	3 (16.7%)	10 (20.8%)
(b)	1 (25.0%)	2 (14.3%)	2 (16.7%)	3 (16.7%)	8 (16.7%)
(c)	2 (50.0%)	3 (21.4%)	2 (16.7%)	3 (16.7%)	10 (20.8%)
(d)	0 (0.0%)	2 (14.3%)	2 (16.7%)	6 (33.3%)	10 (20.8%)
(e)	0 (0.0%)	2 (14.3%)	4 (33.3%)	3 (16.7%)	9 (18.8%)
(f1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
(f2)	0 (0.0%)	1 (7.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.1%)
合計	4 (100.0%)	14 (100.0%)	12 (100.0%)	18 (100.0%)	48 (100.0%)

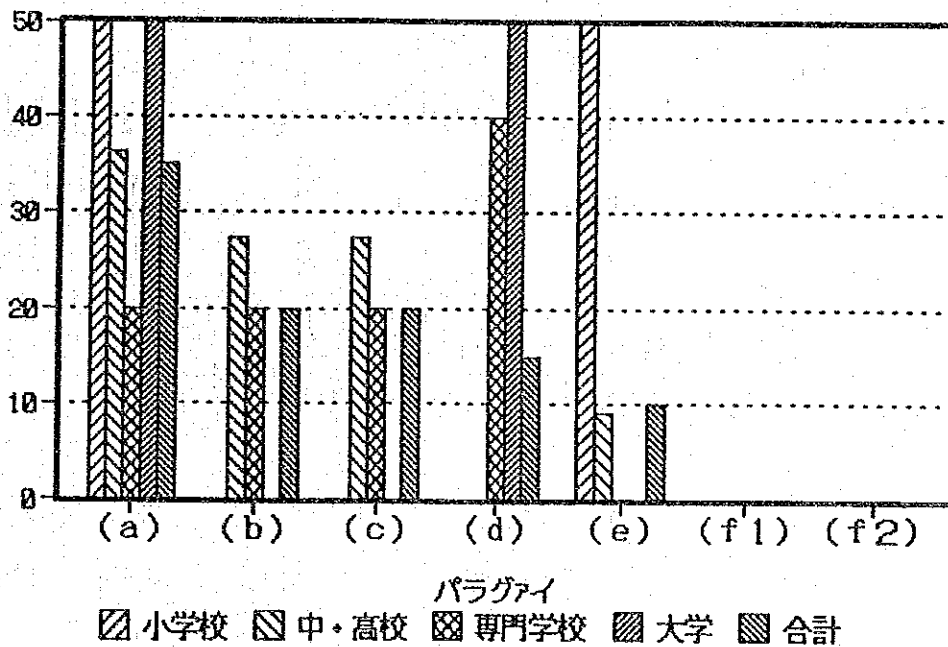


N=12					
ポリピア	小学校	中・高校	専門学校	大学	合計
(a)	0 (0.0%)	1 (14.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	2 (16.7%)
(b)	0 (0.0%)	2 (28.6%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	4 (33.3%)
(c)	0 (0.0%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	2 (16.7%)
(d)	0 (0.0%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	2 (16.7%)
(e)	0 (0.0%)	2 (28.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (16.7%)
(f1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
(f2)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	0 (0.0%)	7 (100.0%)	3 (100.0%)	2 (100.0%)	12 (100.0%)



N=20

パラグアイ	小学校	中・高校	専門学校	大学	合計
(a)	1 (50.0%)	4 (36.4%)	1 (20.0%)	1 (50.0%)	7 (35.0%)
(b)	0 (0.0%)	3 (27.3%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	4 (20.0%)
(c)	0 (0.0%)	3 (27.3%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	4 (20.0%)
(d)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (40.0%)	1 (50.0%)	3 (15.0%)
(e)	1 (50.0%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (10.0%)
(f1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
(f2)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	2 (100.0%)	11 (100.0%)	5 (100.0%)	2 (100.0%)	20 (100.0%)



II-3-A

自分の国での日本語教育に日本政府はもっと援助する必要があると思うか

N=988

- (a) いままで良い 74 (7.5%)
- (b) 新しい学校をもっと増やしてほしい 482 (48.8%)
- (c) 既存の学校に対する援助を増やして欲しい 384 (38.9%)
- (d) 関心がないのでわからない 48 (4.9%)

注: 有効回答数は 988件(=100%) で、無回答数は 39件である。

II-3-B

「自国での日本語教育に日本政府はもっと援助する必要があると思うか」という質問に対する回答についての最終学歴別・国別割合

ブラジル

N=641

	小学校	中・高校	専門学校	大学	無回答
今ままで良い	5 (10.0%)	14 (8.3%)	12 (8.1%)	24 (9.2%)	0 (0.0%)
新しい学校をもっとふやしてほしい	29 (58.0%)	61 (36.1%)	61 (41.2%)	125 (47.7%)	6 (50.0%)
既存の学校に対する援助必要	9 (18.0%)	75 (44.4%)	64 (43.2%)	93 (35.5%)	2 (16.7%)
わからない	3 (6.0%)	14 (8.3%)	8 (5.4%)	13 (5.0%)	2 (16.7%)
無回答	4 (8.0%)	5 (3.0%)	3 (2.0%)	7 (2.7%)	2 (16.7%)
合計	50 (100.0%)	169 (100.1%)	148 (99.9%)	262 (100.1%)	12 (100.1%)

ペルー

N=228

	小学校	中・高校	専門学校	大学	無回答
今ままで良い	0 (0.0%)	3 (5.2%)	0 (0.0%)	4 (3.3%)	0 (0.0%)
新しい学校をもっとふやしてほしい	7 (100.0%)	35 (60.3%)	28 (66.7%)	63 (52.5%)	1 (100.0%)
既存の学校に対する援助必要	0 (0.0%)	17 (29.3%)	14 (33.3%)	51 (42.5%)	0 (0.0%)
わからない	0 (0.0%)	1 (1.7%)	0 (0.0%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	2 (3.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	7 (100.0%)	58 (99.9%)	42 (100.0%)	120 (100.0%)	1 (100.0%)

アルゼンチン

N = 94

	小学校	中・高校	専門学校	大学	無回答
今のままで良い	2 (18.2%)	1 (2.9%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
新しい学校をもっとふやしてほしい	5 (45.5%)	17 (48.6%)	3 (20.0%)	20 (60.6%)	0 (0.0%)
既存の学校に対する援助必要	1 (9.1%)	9 (25.7%)	9 (60.0%)	12 (36.4%)	0 (0.0%)
わからない	0 (0.0%)	2 (5.7%)	1 (6.7%)	1 (3.0%)	0 (0.0%)
無回答	3 (27.3%)	6 (17.1%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	11 (100.1%)	35 (100.0%)	15 (100.1%)	33 (100.0%)	0 (0.0%)

ボリビア

N = 23

	小学校	中・高校	専門学校	大学	無回答
今のままで良い	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
新しい学校をもっとふやしてほしい	0 (0.0%)	6 (40.0%)	3 (75.0%)	3 (75.0%)	0 (0.0%)
既存の学校に対する援助必要	0 (0.0%)	8 (53.3%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
わからない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)
合計	0 (0.0%)	15 (100.0%)	4 (100.0%)	4 (100.0%)	0 (0.0%)

パラグアイ

N = 33

	小学校	中・高校	専門学校	大学	無回答
今のままで良い	0 (0.0%)	3 (16.7%)	1 (14.3%)	1 (25.0%)	1 (100.0%)
新しい学校をもっとふやしてほしい	2 (66.7%)	4 (22.2%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)
既存の学校に対する援助必要	0 (0.0%)	9 (50.0%)	5 (71.4%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)
わからない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	1 (33.3%)	2 (11.1%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	3 (100.0%)	18 (100.0%)	7 (100.0%)	4 (100.0%)	1 (100.0%)

表 IX. 支援・サービスに関する
日系人就労者からの提案

設立予定の「相談センター」に必要と思われるサービス（複数回答）

(a) 文化イベントに関する情報	334人 (34.8%)
(b) 自分の国の情報	637人 (66.4%)
(c) 公共サービス利用に関する情報	467人 (48.4%)
(d) 娯楽・教養イベントの企画・開催	404人 (42.1%)
(e) 日本語教室	583人 (60.7%)
(f) 法律に関する情報	626人 (65.3%)

注：有効回答数は：(a)、(c)、(d)、(f)は959件(=100%)； (b)、(e)は960件(=100%)である。

提案について

	人数
日本語全般についての問題（日本語教室や通訳）	29
就労者のための日本語コース、特別な時間割あるいは通信教育のシステムの考案	84
この問題解決のために企業の参加を望む	2
文化イベント全般についての情報	4
奨学金の情報	2
出身国の状況についての情報全般	26
出身国語による機関誌や雑誌	12
出身国の新聞・雑誌などの販売	1
出身国における経済的状況や投資に関する情報	6
公的サービスに関する情報全般	23
日本語のほかに英語あるいは出身国語で書かれた掲示板・看板の設置出身国語で書かれた地図やマニュアル	5
銀行のサービスについての情報	8
交通規則・法規	1
緊急時の病院やサービスについて	2
余暇・文化イベントの促進事業全般	34
日系クラブあるいは日系人協会の促進事業	17
エクスカージョンや観光旅行	6
社交のパーティー	10
出身国語によるビデオ	1
スポーツイベント	4
滞在期間を有意義に利用するための技術講習	6
既存のレクリエーションイベントについての情報	4
既存の日系人クラブのコーディネーター	1
日本人との交流会	1
法律相談全般	72

就労面について。就労者の義務と権利	
それについての情報の出版および配布.....	67
日本の法律と罰則.....	5
ビザ、居住、市民権について.....	37
医療・健康保険、恩給や退職のシステムについて.....	33
税制および納税について.....	19
同一の仕事における給料の男女の平等について.....	6
人材派遣会社の管理と酷使からの保護.....	61
<hr/>	
直接契約あるいは人材派遣会社の排除.....	14
各権利における日本人との平等性.....	2
人材派遣会社の登録や法的免許の授与、あるいは政府の側か らの統制.....	11
よりよい給与や報奨金.....	16
悪質な人材派遣会社についての指導を日系人に行ない、注意 を促す.....	8
人材派遣会社や仲介業者の脅しやゆすりからの身を守ること (パスポートの取り上げややくざによる様々な行為).....	10
にせ契約による詐欺行為から身をまもること.....	50
仕事をやめるときの法外な罰金の徴収から身をまもること.....	13
税金の法外な追徴金(政府に支払われない)や法外な生活費 が徴収されないようにすること.....	5
日本に連れてこられながら、「休業中」で借金を抱え、就労 契約が履行されていない就労者を援助する.....	10
仕事場の安全の確保および労働条件の改善.....	6
就労者の選択を無視したあまりにも長すぎる労働時間.....	2
種々の意見.....	1
<hr/>	
永住を希望する家族に対する指導.....	9
住宅を借りるときの困難な状況や差別.....	8
アパートの家賃およびスペース.....	8
家族分散の問題.....	2
社会心理的な指導や社会的援助.....	8
子供の託児所・保育園.....	6
子供の学校。外国人用の学校をつくる。日本の学校での受け 入れ.....	9
今後來日する人たちのために出身国で相談センターを開設す る。はじめて来日する人たちのための援助供与.....	18

相談に応ずる人は出身国の言語を話し、現地に住んだことのある人が望ましい。.....	3
相談をするために連絡を取り易くしてほしい。センターにふさわしい場所の選定および相談のための連絡時間についても考えてほしい。.....	27
センターの存在をより多くの人に宣伝してほしい。.....	14
海外日系人協会に協力したい、あるいは個人的に意見を言いたいという願望。.....	7
日本人が日系人やラテンアメリカについての情報が少なく、差別も存在していること。日本人により多くの情報を提供してほしい。.....	27
日本政府にデカセギの問題についてより理解を深めてほしい。....	8
それぞれの言語で、今までにあげられた様々な側面についての機関誌、新聞、雑誌を編集してほしい。.....	38
ラテンアメリカ人について理解するように企業の人を指導してほしい。.....	5
仕事斡旋の事務所を開設してほしい。仕事の情報などの提供。....	41
高等教育を受けたい人たちに対してそのような機会を与えてほしい。.....	7
日本の習慣や日本でどのように行動したらよいかということについての指導を日系人に行なってほしい。.....	65
素行の悪い日系人の社会での行動の問題。.....	38
偽装日系人の入国を抑えてほしい。彼らの社会での行動の問題。.....	17
日本での生活に関するマニュアルを編集してほしい。.....	1
ラテンアメリカの国々に対する経済的援助を行なってほしい。....	3
航空チケットや格安な航空運賃に関しての情報を提供してほしい。.....	4
住んでいる地域にもっと多くの国際電話を設置してほしい。.....	7
アンケートに自由回答式の質問を増やしてほしい。.....	2
健康や食事の問題。出身国の言語で診察がうけられるようにしてほしい。.....	25
改善の度合いを見るためにこのような調査を毎年行なってほしい。.....	1
アンケートに書かれているようなサービスの提案を続けてほしい。.....	14

調 査 票

Q U E S T I O N Á R I O
PROJETO DE APOIO AOS TRABALHADORES NIKEIS NO JAPÃO
(Leia a introdução antes de responder)

O objetivo do presente questionário é de coletar informações e dados sobre os trabalhadores nikeis da América Latina, para poder determinar as condições de trabalho, de vida e de adaptação no trabalho e no meio social japonês.

Com os resultados deste estudo, serão propostas sugestões ao governo japonês, a fim de estabelecer CENTROS DE ASSESSORIA E INFORMAÇÃO aos trabalhadores nikeis, em idioma português, espanhol e japonês. O intuito será facilitar a solução dos problemas que forem detectados, e também de obter dados para futuros estudos de formas de ajuda aos trabalhadores quando regressarem ao seu país.

Como já foi previamente anunciado pelos meios de comunicação, nossa organização -Kaigai Nikeijin Kyokai ou Associação dos Nikeis do Ultramar-, em coordenação com o Ministério das Relações Exteriores do Japão e JICA -Agência de Cooperação Internacional do Japão-, dará início à abertura dos Centros de Assessoria e Informação no final deste ano fiscal.

Os questionários são ANÔNIMOS, solicitando-se o máximo de colaboração, a fim de podermos propor sugestões corretas. Se você for casado, preencha um só questionário para si e sua esposa. Leia as instruções adjuntas a este.

Leia com cuidado as instruções e marque na forma indicada. Se a resposta é para marcar, ponha um X no espaço indicado. Quando tiver alternativas para escolher, ponha um círculo na letra correspondente. Em alguns casos, as respostas têm que ser completadas por escrito.

Por favor, lembre-se de que este questionário só é válido para o estudo, se estiver completo e respondido na forma indicada, e entregue dentro do prazo determinado. Use letra de forma para responder.

NOTA: Este questionário é destinado aos trabalhadores NIKEIS, entendendo-se por NIKEI mais no sentido cultural e não no de cidadania, isto é: os descendentes de japoneses, os de dupla nacionalidade, os ISSEIS emigrantes e os não descendentes de japoneses mas casados com estes, que estejam morando na América Latina, e encontrando-se atualmente trabalhando no Japão como DEKASSEGUI.

O QUESTIONÁRIO É ANÔNIMO, E NOSSA INSTITUIÇÃO SE COMPROMETE A MANTER OS DADOS CONFIDENCIAIS. NÃO SERÃO MOSTRADOS A PESSOAS OU A EMPRESAS. SERÃO USADOS ÚNICA E EXCLUSIVAMENTE PARA ESTABELECEER AS FORMAS DE AJUDA AOS TRABALHADORES.

I. D A D O S G E R A I S

- I-1. Sexo: Masculino ... Feminino ... 2. Idade: anos
3. Cidade, estado e país de procedência:
(cite o lugar de mais longa residência na América Latina)
4. Possui "dupla" nacionalidade (registrado no koseki japonês e/ou outra nacionalidade): Sim ... Não ...
5. Se possui nacionalidade japonesa, escolha e complete os espaços seguintes.
a) Nasceu no Japão e emigrou à idade de anos.
b) Registrado numa Embaixada do Japão ao nascer.
c) Nacionalizado à idade de anos.
6. Tem Registro de Estrangeiro (Gaijin Toroku) Sim ... Não ...
7. Estado Civil: Casado(a) ... Solteiro(a) ... Viúvo(a) Divorciado(a) ou desquitado(a) ...
8. Sua família ou os parentes japoneses são principalmente da Província japonesa de: da parte do pai: da parte da mãe.....

- II-1. Esta é a 1ª vez que vem ao Japão (1ª vez que volta, para os Issei)
Não ... Sim ...

Se sua resposta é SIM, passe à seguinte pergunta II-2.

Número de vezes que veio até agora: vezes.

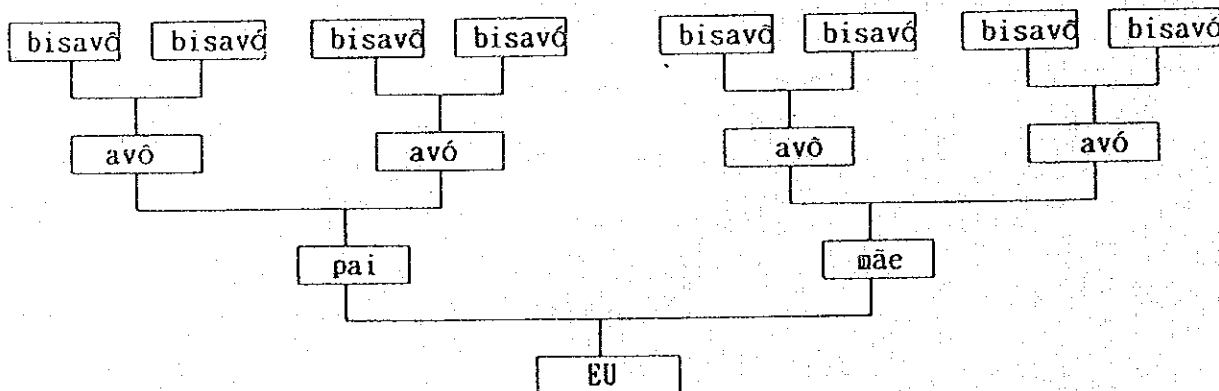
Marque o principal motivo da(s) sua(s) vinda(s) anterior(es) :

... Visita familiar ... Turismo ... Trabalho ... Estudos

2. Quando chegou ao Japão? (a última vez): Mês Ano 19....
3. No total, de forma contínua ou intercalado, quanto tempo tem estado no Japão até agora ?anos meses
4. Se não tem cidadania japonesa, revise o seu passaporte ou Alien Registration, e anote o seu presente número de visto no espaço indicado :
- 4-1- - visto de: vence a: /1.99....

- III-1. Grau de ascendência japonesa. Marque X onde corresponder:

Nota: No gráfico marque com um círculo os que forem japoneses, nascidos no Japão.



2. Se você for casado(a), o(a) seu(sua) cônjuge é de descendência japonesa ?
Sim ... Não ...

- IV-1. Responda sobre o seu grau de instrução. Marque com um X e complete.
 Deixe em branco se não corresponder.
 Nível: (a) Primário (b) Secundário (c) Técnico (d) Universitário
 Especialização:
 Completou esses estudos? Sim ... Não ...

- V-1. Última experiência de trabalho ou de atividade no seu país. Tem experiência anterior de trabalho?
 Preencha onde corresponder a sua última atividade ou trabalho:

	tipo de trabalho ou atividade	tempo
Trabalhador não especializado		
Trabalhador especializado		
Funcionário		
Agricultor		
Empresário Independente		
Profissional Independente		
Estudante		
Dona de casa		
Nenhuma atividade		
Outros:		

- VI-1. Atual residência no Japão: _____ Cidade _____ Província _____
 Endereço anterior: _____ " _____ "
 Anterior a anterior: _____ " _____ "
 Número de vezes que mudou de residência: _____ vezes

II. IDIOMA JAPONÊS

- I-1. Você(s) usava(m) o japonês dentro da família desde criança? Sim... Não...
- II-1. Você está estudando ou estudou japonês aqui no Japão? Quanto tempo?
 Marque com um X e complete:
 a) Sim ... Não ... (Se a resposta for NÃO, passe à pergunta 2.)
 b) Dedicando uma média de ... horas por semana
 c) Principalmente onde? Marque só uma resposta
 (1) Escola (2) Universidade (3) Academia de línguas (4) Fábrica
 (5) Sozinho (6) Outros
2. Detalhe um pouco o seu nível do idioma japonês. Ponha um círculo, segundo o nível de fluência.
- Conversação (a) Fluentemente (b) Bastante (c) Temas simples
 (d) Só vocabulário básico (e) Praticamente nada
- Leitura (a) Jornais (b) Revistas simples (c) Leio e entendo um pouco de kanji (d) Só hiragana e katakana (e) Nada
- Compreensão (a) Noticiário de Tv. (b) Temas cotidianos (c) Assuntos de trabalho diário (d) Muito básico (e) Quase nada
- Escrita (a) Qualquer documento (b) Cartas (c) Notas simples (d) Algumas letras (e) Nada

3. Você acha que o seu nível de japonês é suficiente para desempenhar seu trabalho e levar a vida no Japão? Ponha um círculo na resposta que escolher: (escolha só uma resposta)
- a) Sim, é suficiente
 - b) Mais ou menos, o resto aprenderei na vida diária
 - c) Não, mas não tenho intenção de estudar
 - d) Não, mas não estudo porque não tenho tempo, apesar de tentar fazê-lo
 - e) Não, por isso estudo quando tenho tempo livre
 - f) Não, mas preciso ter um sistema de estudo e livros apropriados para começar a estudar por conta própria
 - g) Não, mas não estudo porque não há cursos para nós trabalhadores

III. MOTIVAÇÕES

- I-1. Qual foi a principal motivação inicial para vir ao Japão?
Escolha só uma resposta e ponha um círculo na letra correspondente:
- a) Principalmente de turismo e/ou visita familiar
 - b) Vim para estudar o idioma e a cultura japonesa
 - c) Vim com intenção de trabalhar por algum tempo, economizar e voltar
 - d) Vim com uma bolsa-de-estudos e depois decidi trabalhar
 - e) Vim com intenção de residir permanentemente
 - f) Vim porque aqui estão os meus amigos e/ou parentes
 - g) Vim porque a situação está muito difícil no meu país
2. Quais são os presentes motivos de estar trabalhando no Japão?
Marque com um X, a que achar mais importante:
- a) Estou no Japão por razões diferentes, de forma que trabalho só como uma atividade secundária e ocasional
 - b) Sou japonês e desejo residir no Japão. Meu objetivo não é de economizar ou enviar dinheiro e voltar.
 - c) Vim para trabalhar temporariamente, no momento, para dedicar o dinheiro principalmente para: (marque uma ou várias respostas)
 - c1. Enviar o dinheiro a minha família
 - c2. Juntar um pequeno capital e investir ao voltar
 - c3. Poder pagar uma casa própria ao voltar
 - c4. Viajar ao exterior
 - c5. Financiar gastos de estudos
 - c6. Só juntar dinheiro, mais tarde decidirei o que fazer
 - c7. Pagar meus gastos de vida no Japão. No momento não estou desesperado em juntar dinheiro
 - c8. Para sustentar minha família no Japão por algum tempo
 - d) Minha bolsa de estudos terminou ou está para terminar, de forma que quero voltar com um pouco de dinheiro

IV. F A M I L I A

- I-1. Tem pessoas dependentes economicamente de você ? Sim ... Não ...
Se a resposta é NÃO, passe para SECÇÃO "V. FORMAS DE CONTRATO", se é SIM continue.
Quantas pessoas dependem de você ?
No total adultos e menores
2. Estas pessoas que dependem economicamente de você moram juntos no Japão ?
Sim ... Não ... Uma parte deles ...
3. O dinheiro que ganho no Japão é :
a) Minha renda é suficiente, não encontrando dificuldades
b) Suficiente, se se soma à renda deles aqui
c) Insuficiente, apesar de somar a renda deles aqui
d) Insuficiente. Só eu trabalho, e por isso preciso ganhar mais
- II-1. Tem crianças em idade escolar morando junto com você no Japão ?
Não ... Sim são crianças
Se sua resposta for NÃO, passe à seguinte seção de "FORMA DE CONTRATO"
2. Estão todos estudando em algum jardim da infância e/ou escola do Japão ?
Ponha um círculo.
a) Sim, todos estão estudando sem problemas
b) Sim, mas têm problemas para se adaptarem
c) Sim, mas têm problemas de idioma
d) Sim, mas sou eu quem tem problemas para lhes ajudar
e) Não todos. Pela idade que têm, não lhes convém
f) Não. Não lhes aceitam na escola
g) Não. Não tem escola perto
h) Não. Têm escola mas não sei como matriculá-los
i) Não. Penso que não é muito bom

V. F O R M A D E C O N T R A T O

- I-1. Atualmente trabalha para um contratante de trabalho (brooker) ou diretamente para a firma ?
a) Com um contratante/intermediário
b) Diretamente para a firma
c) Por conta própria. Sou independente
2. Antes de começar a trabalhar, deram-lhe informações suficientes sobre :
(ponha um círculo se a resposta é SIM)
a) Quantia aproximada do seu salário real
b) Tipo de trabalho que faria
c) A companhia e o tipo de atividade industrial a que se dedicaria
d) As deduções legais e tributárias de seu salário
e) Quem ou que companhia lhe contratava
f) Se for o caso, de que o contratante lhe descontaria uma parte do seu

salário

- g) Se for o caso, das dificuldades de renovação/extensão do visto
- h) Das condições de trabalho
- i) Do seu horário de trabalho
- j) Se recebeu apoio financeiro, e do período mínimo de trabalho a cumprir
- k) Das condições do atual alojamento ou "apato"
- l) Do que cobre o seu seguro médico e de acidentes

II-1. Em termos gerais, depois de começar a trabalhar, poderia dizer que as condições gerais são: (ponha um círculo)

- a) Como imaginava
- b) Um pouco diferentes, mas aceitáveis
- c) Diferentes, mas eu agüento
- d) Diferentes, e muito difíceis de se agüentar
- e) Muito diferente do que imaginava; mudei/mudarei de trabalho

2. Você acha que pode mudar de trabalho se quiser? Marque só uma resposta, a que se aproxima do que você pensa.

- a) Sim, já mudei antes, sem problemas
- b) Sim, mas não preciso mudar no momento
- c) Não, não sei como poderia mudar, porque não tenho contatos
- d) Não, porque não quero separar-me dos meus companheiros
- e) Não, porque ficaria mal com a empresa ou o contratante
- f) Não, porque ainda não venceu o meu contrato
- g) Não, porque poderia sofrer represália de alguma forma
- h) Não, eu gostaria de mudar, mas estou com minha família
- i) Não, tenho problemas com meus documentos de visto e de garantia

3. Onde você está é o seu primeiro trabalho no Japão? Marque com um círculo a resposta correspondente e complete

- a) É o meu primeiro trabalho. Não mudei de trabalho nenhuma vez
- b) Não, é a ... vez que mudo de trabalho

Razões de ter mudado de trabalho: (marque as mais importantes)

- b1. - O salário básico era baixo
- b2. - As condições de trabalho eram difíceis
- b3. - Tinha más relações de trabalho com meus companheiros de trabalho
- b4. - Tinha problemas com o contratante
- b5. - Tinha problemas com os supervisores e/ou chefes
- b6. - Não tinha nenhum problema. Voltei ao meu país e vim através de outra empresa ou contratante
- b7. - Não tinha nenhum problema. Terminou o contrato
- b8. - Houve redução/despida de pessoal
- b9. - Os benefícios adicionais além do salário eram poucos
- b10. - Nem sempre tinha trabalho ou hora extra

III-1. Se se soma o tempo de sua estadia no Japão, quanto tempo você trabalhou aqui no total (responda a ambas, preenchendo onde corresponde)

- a) Trabalhei no totalanos emeses
 b) No último trabalho, estouanos emeses

VI. ATIVIDADE DE TRABALHO

I-1. O lugar onde trabalha poderia ser considerado: (preencha os espaços correspondentes; por favor, especifique)

- (a) Fábrica (b) Comércio (c) Firma (d) Obras (e) Outros

De que tipo? :

2. Pelo tipo de trabalho que realiza, você se consideraria agora como:

- (a) Trabalhador não especializado (b) Trabalhador semi-especializado
 (c) Funcionário (d) Técnico-especialista e) outros:.....

Defina, em uma linha, seu principal trabalho: _____

3. Dê o número aproximado de pessoas que trabalham no seu centro de trabalho. Tente dar em números, ponha 0 se não houver. Preencha os espaços

	Japoneses	Pessoas de seu país	Outros latinos
Na sua seção			
No total			

4. No caso de ter companheiros de trabalho estrangeiros, qual é a sua necessidade de usar a língua japonesa no trabalho:
- a) Não precisa do idioma japonês
 b) Só se precisa do vocabulário básico
 c) Não se precisa usar muito, mas preferimos usá-lo
 d) É preciso usar o idioma japonês

II-1. De uma forma geral, poderia dizer que as condições de higiene, sanidade e segurança industrial do seu trabalho é :

Muito boa... Boa... Regular... Má... Péssima...

2. Você conta com os seguintes itens no trabalho: (marque os que tiver)

- a) Seguro médico
 b) Seguro de acidentes de trabalho
 c) Seguro de desemprego
 d) Bonificações
 e) Gastos de transporte pagos pela empresa
 f) Prêmios e incentivos
 g) Aposentadoria
 h) Atividades social/recreativas promovidas pela empresa
 i) Treinamento e capacitação
 j) Aulas de japonês organizadas pela empresa (continua...)

- k) A empresa se oferece como garantia
- l) Serviço com refeitório a preços acessíveis
- m) Opção de trabalhar ou descansar nos feriados ou domingos
- n) Opção de trabalhar ou não nos horários noturnos ou de dois turnos

III-1. Alguma vez já recebeu tratamento discriminatório no trabalho, sem relação com o seu nível de japonês ou sua eficiência, mas pelo simples fato de ser "estrangeiro" ? Sim Não

Em caso de SIM, diga quais:

- (a) Menor salário
- (b) Trabalhos mais difíceis
- (c) Horários difíceis
- (d) Do alojamento
- (e) Menores benefícios e prêmios
- (f) Outros :

IV-1. Quantos dias trabalha, na média, em um mês ? dias

2. Em média quantas horas trabalha. Preencha onde corresponde. Se o horário é variável, tire uma média

- a) Horário diurno : horas por mês, aproximadamente
- b) Horas extras : horas por mês, aproximadamente
- c) Horário noturno : horas por mês, aproximadamente
- total : horas por mês, aproximadamente

3. A respeito da quantidade de horas de trabalho, você considera :

- a) Um abuso
- b) Demais
- c) Normais
- d) Poucas
- e) Muito poucas

4. Se recebe salário mensal, passe à seguinte pergunta.
Segundo as horas que trabalha, você, como assalariado, está recebendo sua remuneração de pagamento por hora de : (Nota: Por favor, esta informação é valiosa para fazer uma comparação com os padrões japoneses)

- a) Horário diurno : iens por hora, aproximadamente
- b) Por hora extra : iens por hora, aproximadamente
- c) Por hora noturna : iens por hora, aproximadamente

5. Em média, sua renda bruta (sem descontos) chega à quantia média de : iens aproximadamente.

V-1. Sobre o seu presente emprego, você diria que se sente :

- a) Muito satisfeito
- b) Bastante satisfeito
- c) Satisfeito
- d) Mais ou menos satisfeito
- e) Pouco satisfeito
- f) Insatisfeito
- g) Bastante insatisfeito
- h) Muito insatisfeito
- i) Não sabe muito bem ainda

2. Se voltasse para o seu país, você acha que a experiência e o trabalho que aprendeu no atual trabalho poderá ser aplicado ou aproveitado ?

- a) Totalmente
- b) Muito
- c) Bastante
- d) Pouco
- e) Nada
- f) Não sei

VII. V I D A D I Á R I A

- 1-1. Você já se acostumou à vida no Japão ? Marque a resposta mais próxima da sua realidade.
- a) Sim, foi muito fácil acostumar-me à vida no Japão
 - b) Sim, mas foi difícil acostumar-me
 - c) Mais ou menos, mas têm coisas que me desagradam
 - d) Mais ou menos, mas têm coisas que não compreendo
 - e) Não, não era o que esperava, e não acho que possa adaptar-me facilmente
 - f) Não, não me adaptaria nunca
 - g) Não sei bem, faz pouco tempo que vim ao Japão
2. Que diferenças você vê entre os Japoneses e os Nikeis ? Escolha, marque com círculos as respostas, e complete se for preciso.
- a) A língua
 - b) Os valores éticos
 - c) As relações sociais
 - d) A comida e os costumes de casa
 - e) A religião
 - f) Não vejo muita diferença real
 - g) Outras :
3. Estando agora trabalhando e morando no Japão, você se sente japonês ?
- a) Sim, desde antes de vir sinto dessa forma
 - b) Sim, antes de vir não sentia, mas agora sinto
 - c) Não, antes de vir achava que sentia, mas agora não
 - d) Não, nunca senti dessa forma, e mesmo agora não sinto
 - e) Não sei, não sei muito bem
4. Você se identifica com as pessoas do Brasil ?
- a) Plenamente
 - b) Sim, mas eu me sinto nikei do meu país
 - c) As vezes sim, outras vezes não
 - d) Não, não me identifico
5. Você tem amigos japoneses ?
- (a) Nenhum (b) Muito pouco (c) Alguns (d) Bastante (e) Muitos
6. Da sua vida social e de trabalho, quais da lista seguinte acha que são "problemáticos" para você ? Escolha pondo círculos em uma ou vários.
- | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| a) Problemas com o idioma japonês | b) O alto custo de vida |
| c) As condições de trabalho | d) A separação de sua família |
| e) Os costumes japoneses | f) A alimentação japonesa |
| g) A vizinhança e seus moradores | h) O alojamento |
| i) A falta de privacidade | j) A saúde física |
| k) A solidão e a falta de amigos | |

- l) A segurança física dos bens
- m) A falta de comodidades do lar
- n) A remuneração que está recebendo
- o) Falta de motivação no trabalho
- p) A falta de tempo livre e distrações
- q) As relações com os companheiros de trabalho
- r) As relações com os supervisores e chefes
- s) As relações com o contratante
- t) O sanitário e o "ofuro"
- u) Os problemas de visto e os documentos
- v) O fato de sentir-se incompreendido pelos japoneses
- w) A forma de enviar dinheiro a sua família
- x) A falta de reuniões sociais e festas
- y) O sentir que não desenvolve a sua capacidade
- z) A educação dos filhos no Japão
- z1) A impossibilidade de voltar ao seu país, dada a situação lá
- z2) Outras :

- 7. A quem você recorre quando tem problemas ? (a) A parentes (b) A amigos (c) A empresa e seus funcionários (d) A organizações de apoio e ajuda (e) A ninguém. Resolvo sozinho (f) A ninguém. Não tenho a quem recorrer
- 8. Participa de alguma organização social, recreativa ou clube no Japão ? (a) Sim (b) Não, não quero (c) Não, não conheço (d) Não, porque não tem
- 9. Qual é o seu grau de relacionamento com os parentes do Japão ? a) Muito b) relativamente grande c) medio d) muito pouco e) nada

- II-1. Atualmente, com que pessoas você está convivendo no Japão?(Só uma resposta)
 - a) Moro sozinho
 - b) Moro com minha família (aqui somos ... adultos e ... menores)
 - c) Moro com familiares japoneses
 - d) Compartilho o alojamento com companheiros de trabalho
 - e) Compartilho com amigos, que são também estrangeiros
 - f) Compartilho com amigos japoneses

- 2. O lugar onde mora é : (marque e complete)
 - a) Casa b) Edifício-dormitório c) Apartamento independente
 área : tatamis de área e moram pessoas.

- 3. O lugar onde mora é : (marque)
 - a) Proporcionado pela empresa b) alugado por conta própria
 - c) Familiares japoneses dão alojamento d) Facilitado por outros amigos ou familiares em dekassegui.

- III-1. Média estimada de gastos e despesas mensais. Preencha a seguinte lista de

despesas estimando a média se for preciso. Dê cifras aproximadas.
Ponha um 0 se não registra nenhuma despesa.

- a) Impostos e seguros : mil iens, aproximadamente
- b) Alojamento e água-luz-gás :
- c) Alimentação em geral :
- d) Gastos diversos mensais :
- e) Remessas ao seu país : mil iens por mês
- f) Outros :

2. Descontando todas essas despesas mensais, você poderia estar possivelmente economizando a quantia de : _____,000 iens por mês, aproximadamente.

VIII. V O L T A

- I-1. Independente do visto, como seria o seu objetivo de residência no Japão ?
Marque só uma resposta.

- a) Voltarei ao meu país, aconteça o que acontecer
- b) Voltarei ao país de onde vim, quando melhorar a situação
- c) Voltarei ao país, quando tiver economizado o suficiente
- d) Ficaria para morar no Japão de todas as formas
- e) Ficaria, principalmente se encontrasse um trabalho melhor
- f) Ficaria, principalmente se puder trazer a minha família
- g) Ficaria, se aprendesse o idioma e me adaptasse aos costumes

2. Para os que pensam voltar ao país, quanto tempo mais acha que vai permanecer no Japão ?anos meses

- II-1. Se volta para a América Latina, pensa começar ou recomeçar alguma atividade empresarial lá?

- (a) Sim, de todas as formas (b) Não, não penso (c) Não sei

2. Se sua resposta é SIM, que tipo de ajuda ou cooperação esperaria do governo japonês no setor de negócios onde desenvolveria a sua atividade ?
(marque a melhor forma)

- a) Não espero nada
- b) Apoio financeiro
- c) Assessoramento técnico
- d) Bolsas de treinamento técnico
- e) Apoio a exportações
- f) Outros :

3. Considera que é preciso aumentar o apoio que dá o governo japonês para o ensino do idioma japonês no seu país ?

- a) Não, está bem da forma como se encontra
- b) Sim, com mais escolas novas
- c) Sim, com apoio a escolas já existentes
- d) Não sei, não tenho interesse

SUGESTÕES :

* DENTRE OS SEGUINTESS POSSIVEIS SERVIÇOS QUE PODERIA PRESTAR OS CENTROS DE ASSESSORIA E INFORMAÇÃO, QUAIS VOCÊ ACHA QUE SERIAM PRECISOS :

- (a) Informações sobre eventos culturais
- (b) Informações sobre a atualidade do seu país, em português
- (c) Informações sobre o uso de serviços públicos
- (d) Promoção de eventos recreativos-culturais
- (e) Aulas de idioma japonês
- (f) Informação sobre aspectos legais

* ANOTE LIVREMENTE NO ESPAÇO EM BRANCO SUAS IDÉIAS, SUGESTÕES OU PROBLEMAS QUE ACHAR MAIS URGENTES A SEREM ATENDIDOS PELOS CENTROS DE ASSESSORIA QUE SERÁ ABERTO :

* MUITO OBRIGADO PELA COOPERAÇÃO. POR FAVOR, REVISE O QUESTIONÁRIO PARA ESTAR SEGUROS DE NÃO TEREM OMITIDO NENHUMA PERGUNTA. REVISE E VEJA SE AS MARCAS QUE PÔS ESTÃO CLARAS E SE ESTÃO EM LETRA DE FORMA, PARA QUE SE POSSA LER COM FACILIDADE.

* NÃO PRECISA ASSINAR NEM ESCREVER SEU NOME, MAS SE DESEJA ESCREVA AQUI
nome: _____

endereço: _____

COLOQUE O QUESTIONÁRIO PREENCHIDO DENTRO DO ENVELOPE. FECHÉ-O PARA QUE NINGUÉM POSSA LER O QUESTIONÁRIO.

* POR FAVOR, ENTREGUE O ENVELOPE COM O QUESTIONÁRIO PREENCHIDO AO COORDENADOR DE DISTRIBUIÇÃO OU DEPOSITE DIRETAMENTE NO CORREIO OU NA CAIXA DE CORREIO. NÃO PRECISA SELAR.
REITERAMOS O AGRADECIMENTO. MUITO OBRIGADO.

E N C U E S T A
PROYECTO DE APOYO A TRABAJADORES NIKKEI EN JAPON
(Lea la introducción antes de responder)

El presente cuestionario tiene por objetivo recolectar información acerca de los trabajadores nikkei latinoamericanos para determinar las condiciones de trabajo y vida y problemas de adaptación al ámbito laboral y social japonés.

Con los resultados de esta investigación se propondrán sugerencias al gobierno japonés como pautas en la creación de CENTROS DE ASESORIA para los trabajadores Nikkei, en idioma español, portugués y japonés, con el fin de facilitarles la solución de los problemas detectados.

Tal como se ha anunciado por los medios de difusión, nuestra organización -Kaigai Nikkeijin Kyōkai o Asociación de Nikkeis de Ultramar- en coordinación con el Ministerio de Relaciones Exteriores del Japón y JICA -Agencia de Cooperación Internacional del Japón- comenzará a abrir los Centros de Asesoría este año fiscal.

Las encuestas son ANONIMAS y se pide el máximo de colaboración para que los resultados del informe permitan proponer sugerencias acertadas. Si Ud. es casado llene uno por Ud. y su esposa. Lea las instrucciones adjuntas.

Lea con cuidado las instrucciones y marque en la forma señalada. Cuando la respuesta sea para marcar, ponga una X en el espacio señalado. Cuando haya respuestas por seleccionar, ponga un círculo alrededor de la letra escogida, en algunos casos hay que completar escribiendo.

Por favor recuerde que esta encuesta es válida para la investigación sólo si está completa y contestada de la manera indicada y entregada dentro del plazo fijado. Use letra de imprenta.

NOTA: Este cuestionario se aplica a los trabajadores NIKKEI, descendientes de japoneses, entendiéndose NIKKEI en un sentido más bien cultural y no de ciudadanía, incluyendo a aquellos con doble nacionalidad, a los japoneses IS-SEI que han emigrado y vivido en América Latina y también a los NO descendientes de japoneses casados con Nikkei, que se hayan trabajando ahora en el Japón como DEKASEGUI.

LA ENCUESTA ES ANONIMA Y NUESTRA INSTITUCION SE COMPROMETE A MANTENER LA CONFIDENCIALIDAD DE LOS DATOS, NO SERAN MOSTRADOS A PERSONAS AJENAS O A EMPRESAS Y SE EMPLEARAN UNICA Y EXCLUSIVAMENTE PARA ESTABLECER LAS FORMAS DE AYUDA A LOS TRABAJADORES.

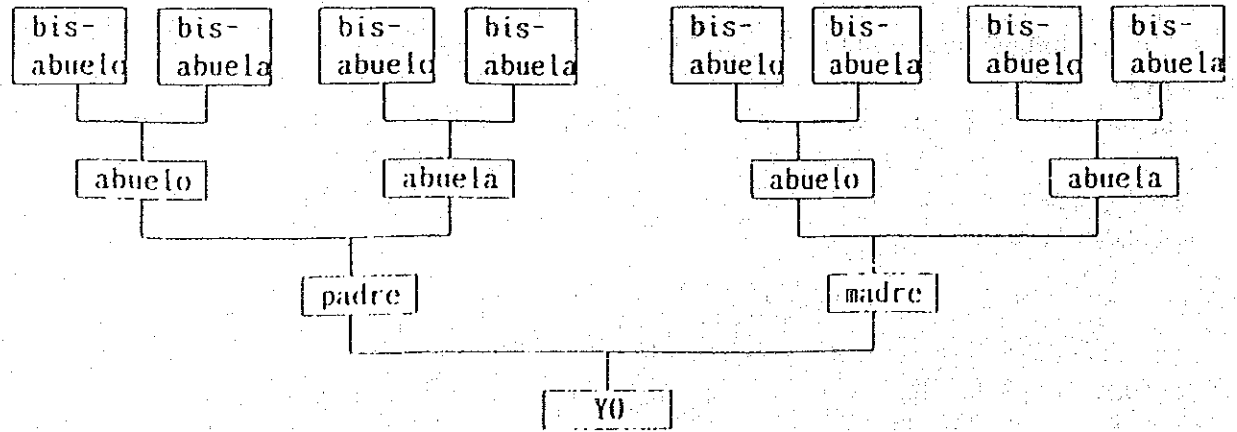
I. DATOS GENERALES

- I- 1. Sexo: Masculino ... Femenino ... 2. Edad: años
3. Ciudad y país de procedencia :
(ponga su lugar de más larga residencia en América Latina)
4. Tiene "doble" nacionalidad (registrado en el koseki japonés y otra nacionalidad): Sí ... No ...
5. Si tiene nacionalidad japonesa seleccione y complete en los espacios.
- a) Nacido en Japón y emigrado a la edad de años
- b) Registrado en embajada japonesa al nacer.
- c) Nacionalizado a la edad de años.
6. Tiene su Registro de Extranjero (Gaijin Tōroku) Sí ... No ...
7. Estado civil: Casado ... Soltero ... Viudo ... Divorciado ...
8. Su familia o parientes japoneses son principalmente de la Prefectura japonesa de: Lado paterno Lado materno

- II- 1. Esta es la 1ª vez que viene al Japón ? (1ª vez que regresa, para los Issei) No ... Sí ...
- Si su respuesta es SI pase a la siguiente pregunta II-2.
- Veces que ha venido anteriormente: ... veces.
- Marque el motivo principal de su(s) venida(s) anterior(es) :
- ... Visita familiar ... Turismo ... Trabajo ... Estudios
2. Cuándo arribo a Japón ? (esta última vez): Mes Año 19...
3. En total, continúa o interrumpidamente, cuánto tiempo ha permanecido en Japón hasta el día de hoy ? : años meses
4. Si no tiene ciudadanía japonesa revise su pasaporte o Alien Registration y anote su presente número de visa en el espacio indicado :
- 4-1- - visa de: vence: /1,99__

III- 1. Grado de ascendencia japonesa. Marque donde corresponda :

Nota: En el gráfico marque con un círculo quiénes son japoneses, nacidos en Japón.



2. Si es casado(a), su cónyuge es de descendencia japonesa ? Sí... No ...

- IV- 1. Diga su grado de instrucción más alto, marque y complete, deje en blanco si no tiene :
 Nivel: (a) primaria (b) secundaria (c) técnico (d) universidad
 Especialidad:
 Completó esos estudios ? Sí ... No ...

- V- 1. Ultima experiencia laboral o actividad en su país. Tiene experiencia laboral ?
 Llene donde corresponda su ultima actividad o trabajo.

	tipo de trabajo o actividad	tiempo
Obrero No calif.		
Obrero Calificado		
Empleado		
Agricultor		
Empresario Indep.		
Profesional Indep.		
Estudiante		
Ama de casa		
Ninguna actividad		
Otro:		

- VI- 1. Actual residencia en Japón: _____ Ciudad _____ Prefectura _____
 Dirección anterior: _____ " _____ "
 Anterior a la anterior: _____ " _____ "
 Veces que ha cambiado de residencia: _____ veces

II. IDIOMA JAPONÉS

- I- 1. En su hogar, desde pequeño(a) hablaba japones ? Sí ... No ...
- II- 1. Está estudiando o estudio japonés aquí en Japón ? Cuánto tiempo ?
 Marque X y complete :
 a) Sí ... No ... (si es NO pase a la pregunta 2)
 b) Dedicando un promedio de horas por semana
 c) Principalmente dónde ? Marque sólo una X
 (1) Escuela (2) Universidad (3) Academia (4) Fábrica (5) Solo
 (6) Otro :
2. Detalle un poco más su nivel de idioma japonés. Marque un circulo por tipo de habilidad.
 Conversación (a) Con fluidez (b) Bastante (c) Temas simples (d) Sólo vocabulario básico (e) Practicamente nada
 Lectura (a) Diarios (b) Revistas simples (c) Leo y entiendo algo de kanji (d) Sólo hiragana y katakana (e) Nada
 Comprension (a) Noticiario de Tv. (b) Temas cotidianos (c) Asuntos de trabajo diario (d) Muy básico (e) Casi nada
 Escritura (a) Cualquier documento (b) Cartas (c) Notas simples (d) Algunas letras (e) Nada

3. Considera que su nivel de idioma japonés es suficiente para su actividad laboral y su vida en Japon ? Marque un círculo en la respuesta escogida: (sólo una respuesta)
- a) Si, es suficiente
 - b) Más o menos, el resto lo aprenderé con la práctica diaria
 - c) No, pero no tengo intenciones de estudiarlo
 - d) No, pero no estudio porque no tengo tiempo a pesar de que intento
 - e) No, por eso lo estudio en mi tiempo disponible
 - f) No, pero necesito un sistema de estudio y libros apropiados para comenzar a estudiarlo por mi cuenta
 - g) No, pero no estudio porque no hay clases para los que trabajamos
 - h) No, por eso estoy buscando una academia para matricularme.

III. M O T I V A C I O N E S

- I- 1. Cuál fue la motivación inicial principal para venir al Japon ?
Seleccione sólo una respuesta, ponga un círculo en la letra escogida:
- a) Principalmente de turismo y/o visita familiar
 - b) Vine a estudiar el idioma y la cultura japonesa
 - c) Vine con intención de trabajar por un tiempo, ahorrar y regresar
 - d) Vine con una beca y luego decidí trabajar
 - e) Vine con intención de residir permanentemente
 - f) Vine porque aqui están mis amigos y/o parientes
 - g) Vine principalmente porque la situacion está muy difícil en mi país.
2. Cuáles son los presentes motivos para estar trabajando en Japon ?
Marque con círculo la más importante.
- a) Estoy en Japon por otras razones, asi que trabajo sólo como una actividad secundaria y ocasional.
 - b) Soy o deseo ser residente en Japon, no tengo objetivos de ahorrar o remitir dinero y luego regresar.
 - c) Vine para trabajar temporalmente, por ahora en lo que sea, para dedicar principalmente el dinero a : (marque una o varias respuestas)
 - c1.- Remitir el dinero a mi familia
 - c2.- Para juntar un pequeño capital e invertirlo al regresar
 - c3.- Para poder pagar una casa propia en mi país
 - c4.- Para viajar a otros países
 - c5.- Para financiar gastos de estudios
 - c6.- Sólo juntar dinero, ya luego decidiré lo que haré
 - c7.- Para pagar mis gastos de vida en Japon. No estoy ahora deseperado por juntar dinero
 - c8.- Para mantener a mi familia aqui en Japon por un tiempo.
 - d) Mi beca se acabó o está por acabarse, asi que deseo irme con un poco de dinero.

IV. FAMILIA

- I- 1. Tiene personas dependientes economicamente de Ud.? SI ... NO ...
Si es NO pase a la SECCION V. CONTRATACION, si es SI continúe.
Cuántas personas dependen de Ud. ?
En total adultos y menores
2. Estas personas que dependen económicamente viven con Ud. en Japón ?
Sí ... No ... Una parte de ellos ...
3. El dinero que gana en Japon es :
- a) Suficiente con mi ingreso para que no tengan problemas
 - b) Suficiente sumando mi ingreso con el de ellos aquí
 - c) Insuficiente a pesar de sumar mi ingreso con el de ellos aquí
 - d) Insuficiente, sólo yo trabajo y necesito ganar más.

- II- 1. Tiene niños en edad escolar viviendo con Ud. en Japón ?
No ... Sí ..., son niños
Si su es No pase a la seccion siguiente sobre Contratación.
2. Están ellos estudiando en algún jardín o colegio japonés? Marque:
- a) Sí, todos sin problemas
 - b) Sí, pero hay muchos problemas de adaptación
 - c) Sí, pero hay problemas de idioma
 - d) Sí, pero soy yo quien tiene problemas para ayudarles
 - e) No todos, por la edad que tiene(n) no es conveniente
 - f) No, no los aceptan en el colegio
 - g) No, no hay colegio cercano
 - h) No, hay colegio pero no sé cómo hacer para matricularlos
 - i) No, pienso que no es conveniente.

V. CONTRATACION

- I- 1. Ahora trabaja para un contratista laboral (brooker) o con la empresa directamente ?
- a) Con un contratista/intermediario
 - b) Con la empresa directamente
 - c) Por mi cuenta, soy independiente
2. Antes de iniciar su trabajo le informaron suficientemente de :
(marque círculo si la respuesta es SI)
- a) Del monto aproximado su sueldo/salario real
 - b) Del tipo de trabajo que realizaría
 - c) De la compañía y su tipo de actividad industrial
 - d) De las deducciones legales y tributarias a su sueldo/salario
 - e) Quién o qué compañía le contrataba
 - f) Si es su caso, de que el contratista le descuentaría una parte de

su salario

- g) Si es su caso, de dificultades de renovación/extensión de visa
- h) De las condiciones de trabajo
- i) De su horario de trabajo
- j) Si recibió financiamiento, del período mínimo de trabajo.
- k) De las condiciones de su actual alojamiento o apato.
- l) De la cobertura de su seguro médico y de accidentes.

II- 1. En términos generales, luego de ingresar a trabajar, Ud. podría decir que las condiciones generales son : (marque círculo)

- a) Fueron como lo imaginaba
- b) Algo diferentes, pero aceptables
- c) Diferentes pero las soporto
- d) Diferentes y bastante difíciles de sobrellevar
- e) Muy diferentes a lo que esperaba, me cambié/cambiaría de trabajo

2. Se siente en la libertad de cambiar de trabajo si lo desea ? Marque sólo una, la que se aproxime más a su respuesta

- a) Si, ya lo he hecho anteriormente sin problemas
- b) Si, pero no tengo necesidad de hacerlo por ahora
- c) No, no sé cómo podría hacerlo porque no tengo contactos
- d) No, porque no quiero separarme de mis compañeros
- e) No, porque me verían mal la empresa o el contratista
- f) No, porque no vence mi contrato aún
- g) No, porque podría sufrir represalias de algún tipo
- h) No, me gustaría pero estoy establecido con familia
- i) No, tengo problemas con mis documentos de visa o de garante.

3. Donde trabaja ahora, es su primer trabajo aquí en Japón ? Marque círculo donde corresponda y complete

- a) Es mi primer trabajo, no he cambiado de centro de trabajo
- b) No, ésta es la vez que cambio de trabajo
Razones para cambiar: (marque las más importantes)
 - b1.- El salario básico era bajo
 - b2.- Las condiciones de trabajo eran difíciles
 - b3.- Tenía malas relaciones con mis compañeros de trabajo
 - b4.- Tenía problemas con el contratista
 - b5.- Tenía problemas con los supervisores y/o jefes
 - b6.- Ningún problema, al regresar a mi país y venir de nuevo contacte con otra empresa o contratista
 - b7.- Ningún problema, el contrato acabó
 - b8.- Reducción de personal/despido
 - b9.- Los beneficios adicionales fuera del salario eran pocos.
 - b10.- No siempre había trabajo u horas extras.

III- 1. Sumando el tiempo total de su estadía en Japón, cuánto tiempo ha trabajado aquí en total: (conteste ambas llenando donde corresponda)

- a) En total he trabajado aprox. por años y meses
- b) En el ultimo trabajo tengo aprox. años y meses

VI. A C T I V I D A D L A B O R A L

I- 1. El lugar donde trabaja se puede considerar: (llene los espacios donde corresponda, sea específico por favor)
 (a) Fábrica (b) Comercio (c) Oficina (d) Obras (e) Otros
 De qué tipo?:

2. Por su tipo de labor, (no por sus estudios o habilidades) Ud. se clasificaría ahora como :
 (a) Trabajador no calific. (b) Trabajador semicalific. (c) Empleado
 (d) Técnico especialista (e) Otro:
 Defina en una línea su labor principal : _____

3. Diga la cantidad aproximada de personal que labora en su centro de trabajo, intente dar cifras, ponga 0 si no hay: (llene en los espacios)

	Japoneses	Personas de su país	Otros latinos
En su sección			
En total			

4. Si tiene compañeros de trabajo extranjeros, podría decir que casi no se necesita usar el idioma japonés en el trabajo ?
 Si sólo hay japoneses pase a la siguiente pregunta.
 a) No se necesita el idioma
 b) Sólo se necesita vocabulario básico
 c) No es muy necesario, pero preferimos usar el idioma japonés
 d) Es necesario usar idioma japonés

II- 1. En general, diría Ud. que las condiciones de higiene, salubridad y seguridad industrial de su trabajo es :
 Muy buena ... Buena ... Regular ... Mala ... Pésima ...

2. Cuenta Ud. en su trabajo con lo siguiente: (marque lo que tenga)

- a) Seguro médico
- b) Seguro de accidentes de trabajo
- c) Seguro de desempleo
- d) Gratificaciones (bonus)
- e) Gastos de transporte pagados
- f) Premios e incentivos
- g) Pensión de jubilación y retiro
- h) Actividades social/recreativas promocionadas por la empresa
- i) Entrenamiento y capacitación
- j) Clases de idioma japonés organizadas por la empresa (continua...)

- k) La empresa se ofrece como garante
- l) Servicio de comedor a precios cómodos
- m) La opción de trabajar o descansar en días feriados o domingos
- n) La opción de trabajar o no en horarios nocturnos o doble turno.

III- 1. Si es que ha recibido en el trabajo trato discriminatorio, no por su habilidad en el idioma o eficiencia, sino por ser "extranjero", responda:
 Sí ... No ... (si su respuesta es Sí, diga en qué:)
 (a) Menor salario (b) Trabajos más difíciles (c) Horarios difíciles
 (d) En alojamiento (e) Menores beneficios y premios (f) Otros :

IV- 1. En un mes promedio cuántos días trabaja ? : días

2. En un mes promedio, cuántas horas trabaja. Llene donde corresponda
 Si tiene horario variable, por favor saque promedios

- a) Horario diurno : horas al mes aprox.
- b) Horas extras : horas al mes aprox.
- c) Horario nocturno : horas al mes aprox.
- total : horas al mes aproximadamente

3. Respecto a cantidad de horas de trabajo, Ud las considera :
 a) Un abuso b) Demasiadas c) Normales d) Pocas e) Muy pocas

4. Si recibe sueldo mensual pase a la pregunta siguiente.
 De acuerdo a las horas que trabaja, Ud. como asalariado está recibien-
 do su remuneración a la tarifa horaria de :
 (Nota. Por favor, esta información es valiosa para establecer compara-
 ciones con los estándares japoneses)

- a) Horario diurno : Yenes por hora aprox.
- b) Por hora extra : Yenes por hora aprox.
- c) Por hora nocturna : Yenes por hora aprox.

5. En un mes promedio, su ingreso bruto (sin descuentos) alcanza la suma
 promedio de : yenes aproximadamente.

V- 1. En general, acerca de su presente empleo Ud. diría que se siente:

- a) Muy satisfecho b) Bastante satisfecho c) Satisfecho
- d) Mas o menos satisfecho e) Poco satisfecho f) Insatisfecho
- g) Bastante insatisfecho h) Muy insatisfecho i) No lo puede saber
 todavía

2. Si regresara a su país, cree Ud. que la experiencia y labores apren-
 didas en su presente trabajo las podrá aplicar o aprovechar ?

- a) Totalmente b) Mucho c) Bastante d) Poco e) Nada f) No lo sé.